



市報

10

OCTOBER

平成23年10月号
鹿児島県志布志市

しあわせ



CONTENTS No.70

・特集：交通事故防止・・・2	・図書館へ行こう・・・15	・市長コラム・・・23	・市民の広場・・・28
・まちの話題・・・7	・教育委員会情報ネット・・・16	・保健師メモ・・・24	・年金情報・・・33
・がんばろう東日本・・・12	・エコ通信・・・20	・GOGO志布志港・・・26	・ストップ滞納・・・34
・志布志市暮らし・・・14	・男女共同参画・・・22	・知ってる？消費生活・・・26	・お知らせ・・・36
	・共生・協働・自立・・・23	・文芸・・・27	・暮らしのカレンダー・・・40

(写真：運動会の定番「綱引き」。力を合わせて綱と勝利を引き寄せる赤組の皆さん（野神小学校）)

交通事故防止は

あなたが主役です!!



日本一安全安心なまちづくりを目指している志布志市は、市民の皆さんの交通ルールへの意識の高さと安全運転の実践のおかげで、平成22年中、県下19市の中で唯一、交通死亡事故0件を達成しました。

しかし、今年は前年と比較して増加傾向にあり、特に交通死亡事故が9月末までに4件発生しているという、危機的状況を迎えています。
(写真・情報提供：志布志警察署)

交通事故死者0人から4人へ

県警察本部が8月末までに公表した、平成23年中の県下交通事故発生件数、死傷者数は、いずれも前年と比較して減少傾向にあります。しかしそのような中、志布志市内の交通事故発生状況を見ると、傷者数こそ減少しているものの、発生件数、死者数ともに増加しています。(①)
平成22年中、県下19市の中で唯一、交通死亡事故0件を達成した志布志市にとって、9月末までにすでに4件の交通死亡事故で4人の死者が出ているという事実は、重く受け止められています。

高齢者事故防止のために

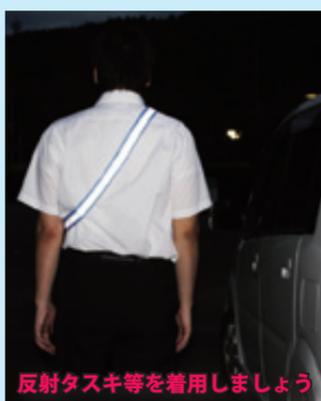
今年1月に市内で発生した交通死亡事故は、高齢者が横断歩道を渡る途中、自動車にはねられたものでした。県内では、このような高齢者が犠牲となる交通死亡事故が多発しています。
平成22年中に県内で発生した交通死亡事故の死者94人のうち、65歳以上の高齢者は62人で全体の約7割を占め、このような死者の半数以上を高齢者が占める状態は、平成15年以降、8年連続となっています。(③)

また、志布志署管内の交通事故発生状況を見ても、高齢者の事故発生件数が多いことが分かります、その抑制が課題となっています。(④)
高齢者事故を分析すると、筋力や聴力等、加齢による身体機能の衰えが大きく関係していると考えられています。それに加え、若い時の経験で判断したり、「これまで事故を起こしたことがないから大丈夫」、「車は来ないだろう、止まってくれるだろう」といった思い込みや慣れによる行動が、事故を起こす一因ともなっています。
高齢化社会が進み、高齢者ドライバーも増える中、こうした事故を防ぐために、県が呼びかけている「おやつとさあ運動」を励行していきま

気付くために、気付かれるために

高齢者の死者62人のうち、歩行者に車両にはねられた人が37人で、さらにその中の31人が道路の横断中に発生しています。また、全年齢で見ても歩行者中の事故による犠牲者が多いことが分かります。(⑥)
先述のとおり、ドライバーの漫然とした運転を慎むことはもちろんですが、夜間に黒などの目立ちにくい色の服装で外出すると、気付くまでに時間がかかり危険です。
ドライバーが歩行者や対向車に早く気付くため、
1 夕暮れ時の早めのライト点灯
2 原則上向きライト点灯
3 トンネル内ライト点灯
の「3(サン)ライト運動」の実施が効果的です。

一方の歩行者や自転車で行く人も、夜間は暗い色の服装を控え、反射材を着用するなど、ドライバーに気付きやすい格好で外出することをお勧めします。



反射タスキ等を着用しましょう

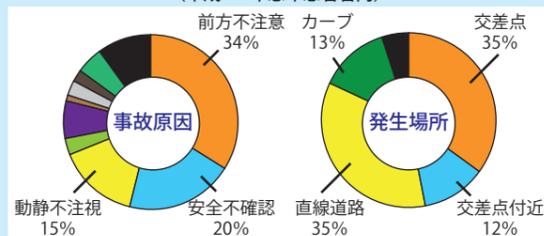
①交通事故状況 (平成23年8月末現在)

区分	発生件数	死者	傷者
県下	6658[-303]	47 [-7]	8012[-362]
志布志市	128 [+3]	4 [+4]	163 [-2]
志布志地区	75	0	97
有明地区	44	4	57
松山地区	9	0	9

※【】は昨年比

②事故原因・発生場所

(平成22年志布志署管内)



③年齢別死者数 (県)

(平成22年)

年齢	死者数(人)
15歳以下	5
16～19	5
20～24	1
22～29	2
30～39	6
40～49	3
50～59	7
60～64	3
65歳以上	62
合計	94

④年齢別発生状況

(志布志署管内)

(平成22年)

年齢	件数
15歳以下	2
16～19	19
20～24	25
22～29	23
30～39	34
40～49	31
50～59	36
60～64	25
65歳以上	65
その他	2
合計	262

⑤おやつとさあ運動

お…横断中も車を確認！右左
や…夜間歩行 付けて安全！反射材
つ…着けよう！シートベルト・ヘルメット
と…遠くより もっと危険な自宅付近
さ…細心の注意で防ごう！操作ミス
あ…安全の願いを込めて 免許返納

⑥状態別死者数 (県)

(平成22年)

区分	死者数(人)
自動車運転中	25 (13)
二輪車運転中	14 (8)
自転車運転中	9 (4)
歩行中等	46 (37)
合計	94 (62)

※()内は65歳以上

交通事故防止は あなたが主役です!! 交通安全マップ

【凡 例】

- ★ 交通死亡事故発生箇所（平成 23 年）
- 交通事故多発交差点



安全・防衛運転に努めましょう!

- 車を運転する時は、時間に余裕を持って出発し、車間距離をとって安全な速度で走りましょう。
- 一時停止の標識がある交差点や、見通しの悪い交差点では、必ず一時停止して左右の安全を確認しましょう。
- 夜間や雨の日は、周囲が一層見えなくなるので、運転を控えるか速度を落として慎重に運転しましょう。
- 交通事故の約5割は交差点で発生しています。交差点付近では特に注意しましょう。
- 長時間の運転や疲れを感じた時は、こまめに休憩をとり、連続運転はやめましょう。
- 飲酒運転は絶対にやめましょう。



志布志市 人権フェスタ開催！

8月24日、人権尊重思想の普及高揚を図り、市民一人ひとりが人権の正しい知識を習得するとともに、人権が尊重される社会を実現するための資質を培うことを目的とした「志布志市人権フェスタ」が開催され、市内外から700名の参加がありました。

県からの委託事業で、市町村と県内各地区の人権啓発活動地域ネットワーク協議会が主催となり、毎年行われているもので、市では8月の人権同和問題啓発強調月間に合わせ、志布志創年市民大学と合同で開催しました。

フェスタでは、元中学校教諭、腰塚勇人さんの『命の授業』（今の幸せに気づくことから夢はひろがる）と題した講演が行われ、中学校



腰塚勇人さん

の熱血体育教師として充実した日々を送っている最中、頸椎骨折という大事故に遭い、失意の果ての自殺未遂を図りながらも、家族や生徒の応援と自身の感謝の心で奇跡の復活を遂げたという腰塚さんの話に、参加者は熱心に聞き入っていました。

また、市内児童から募集した、人権に関する標語と作文のコンクール結果発表が行われ、応募した696人の中から優秀賞に各学年1人（1～4年は標語・5～6年は作文）、努力賞に標語各学年2人と作文8人を選び、表彰されました。

ロビーでは、人権パネルの展示と過去3年間の人権の花運動の実施校（志布志小・通山小・松山小）の活動内容の展示を行いました。



コンクール表彰の様子

優秀賞の表彰児童紹介(敬称略)

標語の部

- 1年生 安楽小学校 下出花百佳
「わたしもきみも だいじなのち だいじなななま」
- 2年生 通山小学校 中西 響
「やさしさは きつところの ばんそうこ」
- 3年生 通山小学校 黒田 夏希
「顔がちがっても 言葉がちがっても みんなえがおはいっしょだよ」
- 4年生 志布志小学校 石原 あい
「なくそう友達のなみだ 守ろう友達の笑顔 みんながわらえば幸せいっぱい」

作文の部

- 5年生 志布志小学校 関師さくら
題名 「自分らしく生きたいです。」
内容 妹との比較、目立つことが嫌いで引込み思案な自分の性格について、明るく積極的に生きようとう心がけながら自分らしさを大切にしようとする作品です。
- 6年生 森山小学校 迫口 鈴奈
題名 「私のおじいちゃん」
内容 アルツハイマーのおじいちゃんから学んだみんなが幸せに生きる権利について、そして自分ができることについて表現している作品です。

ツーリズムに興味のある方・団体を大募集！



志布志市には、豊かな農地や漁場、文化史跡等の魅力ある資源があふれています。

これらの資源を活かしたツーリズム(体験型余暇活動)メニューを、市外の方々に体験してもらうことで志布志市の魅力を全国に発信していきませんか？

市では、教育旅行(学生の修学旅行や体験学習)を平成24年度中に受け入れることを目標に、現在、受け入れ家庭や団体を募集しています。

ツーリズムに興味のある方はご連絡ください。

◆申し込み・問い合わせ先

本庁 農政課農政係 Tel 474-1111 (内線428)

交通事故防止はあなたが主役です!!

秋から年末の事故に注意



志布志警察署 川崎 暢 署長

志布志警察署管内では、過去5年間に16件の交通死亡事故が発生しており、主な特徴としては、①交差点での出合頭事故が6件と最も多い、②65以上の高齢者が半数を占める、③安全不確認、前方不注視が大半を占める、などが挙げられます。

本年は9月末現在、志布志市内において4件の死亡事故が発生しておりますが、運転者としての基本的な注意義務を尽くしていれば防げた事故であります。

運転者は安全速度を守り、また歩行者は夜間の反射材着用とともに、安全確認を徹底し、交通事故の防止に努めていただきたいと思います。

例年、秋から年末にかけて交通死亡事故が増加する傾向にあることから、警察としては、死亡事故に直結するような悪質で危険性の高い速度超過、飲酒、無免許運転、等の交通違反取り締まりをさらに強化するとともに、関係機関・団体と一体となった交通安全対策を推進し、悲惨な交通事故の防止に努めていきたいと思います。

高齢者向けの講習に多数の参加を



志布志地区交通安全協会 有明支部 永沼 誠 支部長

交通安全協会は、年に4回ある交通安全週間の登校・通勤時間に合わせた立哨や、小学校児童を対象とした交通マナーや自転車の点検講習、警察署と合同で行う高齢者中心とした交通法令講習等を実施して、地域の交通事故防止や交通安全の啓発に努めております。

普段の生活や活動を通して気になるのは、高齢者ドライバーの運転です。

交差点の右折、左折の際、確認が不十分であったり、右折では中心点より極端に内回りの進路を取るために、進入道路の対向車の進路を塞いでしまう運転が多く見受けられます。

また、高齢になるにつれて距離感が掴めなくなり、交差点で対向車や出合頭で衝突しそうになることもあり、以前よりも交通量の増加が見られる道路で、高齢者ドライバーの交通事故への危険が増えることを懸念しています。

高齢者ドライバーの皆さんには、当協会が講習等を開催する際にぜひともご参加いただき、安全・安心な運転を心掛けていただきたいと思います。

安全運転を呼びかけ 1000人立哨

9月28日、秋の全国交通安全運動期間にあわせて恒例の「1,000人街頭立哨」が実施され、出勤、通学の時間に合わせて沿道からドライバーや市民の皆さんに交通安全を呼びかけました。

権現橋から菱田橋東交差点までの国道220号と、松山支所から尾野見小学校までの県道110号の区間の2か所で街頭立哨を実施し、学校や自治会、交通安全協会、交通安全母の会、企業団体の皆さん等、合わせて約3000人余りが参加しました。



やっちくライダー隊

交通事故なくし隊

また、パレードも国道220号と県道110号で実施し、交通安全啓発にあわせて青色回転灯を装備した車両で構成された地域防犯パトロール隊「セーフティブルーネット」の皆さんに続いて、国道ルートでは交通事故なくし隊、県道ルートではやっちくライダー隊のオートバイなどが道路を走り、ドライバーや沿道の方々に交通安全と防犯への呼びかけを行いました。

交通事故防止対策に王道はありません。一人ひとりが事故の現状を認識し、安全確認やシートベルト、チャイルドシートの着用を徹底するなど、ルールとマナーを守って、事故防止に努めていきましょう。



今後の活躍に期待します

ジュニアゴルフ選手権で準優勝

8月4日と5日、宮崎県のUMKカントリークラブで開催されたUMKジュニアゴルフ選手権で、志布志中学校1年の中西絵里奈さんが準優勝という優秀な成績を納めました。

九州内の小学生から高校生までのジュニアゴルファーが集まる同大会で、中西さんは中学生女子の部に出場。1日目を首位と3打差の2位で折り返し、2日目に一時逆転するなど健闘し、1打差でホールアウトしました。

商工会青年部と女性部から寄附

8月29日、市商工会青年部（宮内宏智部長）と同女性部（濱崎敏子部長）から、東日本大震災被災地への義援金と社会福祉協議会に対する寄附があり、本庁で贈呈が行われました。

青年部は6月に行った松山地区のチャリティゴルフコンペで集まった募金を義援金として、女性部は7月の志布志みなとまつりで屋台村に出品した際の収益の一部を、義援金と社会福祉協議会への寄附金として、今回の寄附にいたしました。



温かい志に感謝いたします



暑い中、お疲れ様でした

宅建協会がボランティア清掃

9月10日、鹿児島県宅地建物取引業協会大隅支部（久保蘭東一支部長）の皆さんが、志布志運動公園周辺道路の清掃作業を行いました。

9月23日の「不動産の日」に合わせたボランティア活動として同協会が行っているもので、この日は志布志市の他、曾於市と鹿屋市でも同様に清掃活動が行われました。

集まった14人の皆さんは、駅までの道路のごみ拾いや公園の除草作業、落ち葉拾いに汗を流しました。



ますますの活躍に期待します！

大会結果			
第3回世界ジュニア選手権大会			
50m平泳ぎ決勝	28"44	2位	
100m平泳ぎ決勝	1'01"54	2位	
200m平泳ぎ決勝	2'11"70	優勝	大会新
男子4×100メドレーリレー	3'39"92	2位	高校生新
第34回全国ジュニアオリンピック			
50m平泳ぎ決勝	28"39	優勝	大会新
100m平泳ぎ決勝	1'00"98	優勝	高校生新
200m平泳ぎ決勝	2'12"05	優勝	

日の期間、東京辰巳国際水泳場で開催された第34回全国ジュニアオリンピック夏季水泳競技大会に出場。全日本ジュニアのジュニアスイマーが参加する同大会チャンピオンシップ（15～18歳）の部でその実力をいかんなく発揮し、100m平泳ぎで高校生新記録、50m平泳ぎでは世界新記録を樹立、さらに200m平泳ぎの優勝と合わせた3冠達成という、すばらしい成績を収めました。

いよいよ来年に迫ったロンドンオリンピックに向けて大きな目標に挑戦する山口さんの、今後の活躍から目が離せません！

目指せロンドン五輪！
山口観弘さん（志布志D・C）国内外で大躍進！！

9月3日、曾於地区電気工事業者同組合青年部（天野仁志部長）の皆さんによる一人暮らし高齢者等電気無料点検が行われました。

この活動は年に1回、同組合が曾於地区の中から一地域を対象に行っているもので、一人暮らしの高齢者宅を訪問し、漏電の点検や電球の交換等を行います。今回は、志布志町が訪問の対象となりました。

点検は近隣の事業者から電球等の提供や、点検には九州電力の協力を得て、また最近、高齢者を狙った詐欺等が多発しているため、地域に信頼のある民生員の皆さんが道案内として同行して、申し込みがあった約50件の高齢者宅で行われました。

ボランティアで電気点検



市健康ふれあいプラザで出発式を行った皆さん



今後は収穫やそば打ち体験を予定しています

そば作り体験で障がい者と交流

9月4日、有明町普現堂の水田で、NPO法人愛訪会主催による、「子どもと障がい者の交流によるそばづくり体験活動」が開催されました。

「子どもゆめ基金」の助成による事業で、そば作りを通じて障害者の皆さんと交流することで、命の大切さや自然の恵みへの感謝の心、社会的弱者を思いやるノーマライゼーションの心を育むことを目的として企画されました。

当日は、50人の参加者に障害者就業支援施設ワークセンター藤の森の利用者10人が加わり、アグリコーデイナーの畑山昭俊さんの指導のもと、そばの種まきを行いました。

8月21日から23日の期間、大阪府のなみはやドームで開催された第51回全国中学校水泳競技大会に、宇都中学校3年の立山颯大さん（志布志D・C所属）が出場しました。

立山さんは、本格的に水泳を始めて3年という短い期間での全国大会の出場。50m自由形で優勝というすばらしい成績を収めました。

また、立山さんは山口観弘さんとともに全国ジュニアオリンピックにも50mと100m自由形で出場。高校生相手に体力では及ばず、残念ながら決勝へは進めませんでした。これから早い中学生スイマーとして、これからの成長が大きく期待されています。



日本一速い中学生スイマーに

ますますの活躍に期待します！



有明町の宇都クニさん宅にて

いつまでも健やかに…

9月16日、市内の最高齢と白寿の方を市長・議長・社会福祉協議会会長が訪問し、長寿をお祝いしました。

志布志市では、9月1日現在、65歳以上の方9967人が生活されています。これは、総人口の29・35%です。100歳以上の方は21人いらっしゃいます。

市の最高齢者は、4年連続で松山町の特別養護老人ホームやちくの盛田ツ子さんで明治38年生まれ、今年で106歳です。

市の発展の基礎を創られた高齢者の皆様には、ますますお元気で長生きをしていただきたいと思います。

農業委員 永年勤続表彰

8月30日、鹿児島市民文化ホールで開催された農業委員会法制定60周年記念鹿児島県農業委員大会で、市農業委員の岩田瑞穂さん、前迫重郎さんが全国農業会議所会長表彰（農業委員継続25年以上）、本村次安さんが鹿児島県農業会議所会長表彰（農業委員継続15年以上）を受けました。

岩田さんと前迫さんは、ともに昭和59年から、本村さんは平成2年から農業委員として活躍し、地域の農業振興に大きく貢献されています。

また同大会では、平成21年3月まで市農業委員として尽力された中堂園秀臣さんの長年の功績に対し、全国農業会議所会長より感謝状が贈られました。

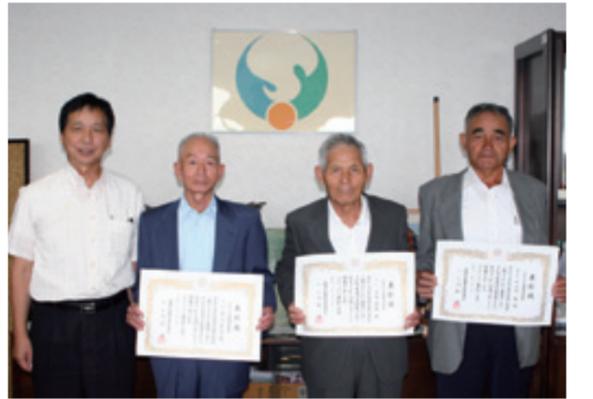


左から岩田さん、本村さん、前迫さん

公正な選挙への尽力に表彰

全国市区選挙管理委員会連合会において、本市選挙管理委員会委員の中之内操委員長、山中俊雄委員、本村義夫委員の3人が、多年にわたる選挙事務功労者として表彰されました。

中之内さんは昭和63年から旧有明町の選挙管理委員として、山中さんは昭和63年から旧志布志町の選挙管理委員として、本村さんは平成5年から旧松山町の選挙管理委員として就任以来、永年にわたり選挙の管理執行に精励され、豊富な経験と卓抜なる識見をもって、公平公正な選挙執行と、選挙管理委員会の健全な運営に尽力されたことが評価され、今回の表彰にいたしました。



右から中之内さん、山中さん、本村さん



ミミズ大で黒色の体が特徴です

ブラーミニメクラヘビ発見

小型の爬虫類で、これまで市内での生息が公式に確認されていなかったブラーミニメクラヘビが、志布志町内の畑で竹山求さんによって発見されました。

ブラーミニメクラヘビは東南アジアが原産といわれるヘビで、地中に生息し、その大きさがミミズヘビとも呼ばれています。これまで県内数か所で確認されてきましたが、市内で生息が確認されたのは初めてです。

調査に携わった文化財保護指導員の林悦子さんは、「聞き取り調査の中で、数十年前に見たという話もあり、生息域やその経緯についてさらに調査をしたい」と語りました。

現在、ブラーミニメクラヘビの生息について情報を求めています。発見された際は、ご連絡をお願いいたします。問い合わせ先 TEL 472-2975（林）



これまでの熱心な取り組みに感謝いたします

マイロード清掃に知事表彰

毎年、県が行っている道路愛護に顕著な功績のあった団体、または個人に対する知事表彰に市内在住の森幸子さんが選ばれました。

森さんは集落清掃のほか、市のマイロードクリーン作戦に登録し、年間約180日の間、志布志中学校通りで道路のごみ拾いや路面の清掃を行ってきた功績が評価され、今回の受賞にいたしました。

受賞について、「清掃活動が楽しく、今ではたばこ一本落ちていても気になってしまふ。この表彰を機に、活動の輪を広げたいです」と森さんは語りました。



次に会えるのは20年後です
また戻って来てね!!

通山海岸からダグリ海岸で産卵されたウミガメの卵が孵化し、9月末までに放流が行われました。

ウミガメの保護と観察を行っている亀ん子クラブ（代表、西山繁美さん）によると、今年は5月から7月にかけて、ウミガメの上陸が18回あり、7回832個の産卵を確認。その内、430匹の卵が孵化しました。

通山海岸では、同クラブ会員やウミガメ保護監視員の皆さんが、子ガメが元気に旅立つのを見守りました。

彼岸花ウォークラリー大会

9月24日、市役所松山支所近くの新橋八反田地域の水田から松山小学校、城山総合公園をめぐる約1.5キロのウォークラリー大会が開催されました。

これは、新橋地区ふるさとづくり委員会が彼岸花の里づくりに向けて取り組んでいて、満開の彼岸花を楽しもうと企画したものです。

コースの要所には地域にまつわるクイズもあり、約70人の参加者はふるさと再発見の一日となりました。



気持ちいい秋空の下で行われました



いざという時に、役立ててください
普通救命講習会開催

曾於市の末吉中央公民館で、9月9日、大規模な普通救命講習会が開催されました。

9月9日「救急の日」にちなんで、大隅曾於地区消防組合が企画したもので、曾於地区の学校や福祉施設などに広く呼びかけ、約130人の参加者が心肺蘇生法やAEDの取扱などについて学びました。

消防組合では、普通救命講習会を随時開催しています。詳細は各地区消防署にお問い合わせください。

中高生の交流大会開催

8月27日、28日、霧島自然ふれあいセンターで、始良・伊佐・大隅地域のジュニアリーダークラブ、高校生クラブ員が一堂に会し、交流大会が開催されました。

大会では、レクリエーションやKYT講習など、研修の中で交流を深め、事例発表では志布志中学校3年の検崎優斗さんが、平成22年度のジュニアリーダークラブ活動について発表を行いました。

皆さんは、同年代の参加者が大会実行委員として活躍している姿を見て、「とても良い刺激になった」「声掛けを行う際は、実行委員のように分かりやすく行いたい」など、感想を語りました。



発表を行った検崎さん



歴史ある教会やホールで素敵な歌声を響かせました

ヨーロッパの空に天使の歌声

9月20日にフィンランド共和国のトゥルク市、23日にエストニア共和国のタリン市で開催された国際青少年音楽祭へ、「ハーモニー・サン・スマイル」が出演しました。

同合唱団を代表して中高生計13人で構成されたメンバーは、「フロムしづし」や「童謡メドレー」などを歌い、地元合唱団と一緒に現地の歌を合唱すると、観客から盛大な拍手が贈られました。

また、滞在中は地元の学校や老人ホームを訪れ、折り紙、お手玉など日本の伝統的遊びで積極的に国際交流を行い、参加した団員は多くの出会いと感動を胸に元気に帰国しました。



世界中から贈られた支援物資が、大船渡市民体育館の中に山のように積み重ねられていました



4市5町復興支援チーム活動を終了

東日本大震災で被災した岩手県大船渡市に対して、本市を含む大隅半島4市5町復興支援チームで被災地支援活動を行ってきましたが、大船渡市からの申し出により、延べ241人(志布志市から24人)の派遣をもって終了しました。

今回は、最後の派遣となった第27次隊(8月25日～9月1日)に参加した職員の活動や現在の状況についてご報告します。



総務課 山本 政博さん

信頼関係の大切さを痛感

8月25日から9月1日まで、岩手県大船渡市に4市5町復興支援チームの第27次隊として参加しました。私たちは、大船渡市の猪川地区公民館を宿舎に、自炊しながらの支援活動を行いました。

そこには、電気・ガス・水道といったインフラは復旧していましたが、毎朝5時に起床して皆で朝食を作り、作業終了後に夕食を作るといった生活は、肉体的にも大変でしたが、プライベートな空間や時間の無い団体生活は想像以上に大変なものでした。

しかし、被災された方は、ライフラインも途絶えた中で長期の避難所生活をされていた訳ですので、その苦労は想像を絶するものであったかと思えます。

支援活動では、8月27日から4日間、被災者へ支援物資の配布会が行われ、その協力をする機会に恵まれました。

その会場となった大船渡市民体育館も津波の被害に遭っており、館内には2層以上の浸水があり、その痕跡が数多くみられました。そして、

大船渡市では、復旧から復興に向けて取り組みが始まっています。が、被害の大きかった地域では、被害に遭った建物がそのまま残されているなど、以前の状態に戻るまでは膨大な時間が必要だと感じました。今回の派遣で第一次の支援が終了するということで、猪川地区公民館で「鹿児島県大隅半島4市5町復興支援チーム感謝とお別れの会」が催されました。



次回配布会用の支援物資搬入の様子

身に残る光栄でもあり大変感激しました。私は、今回の復興支援を通して、お互いの信頼関係の大切さを痛感しました。支援する側と支援を受ける側において信頼関係がなければ、効果的な支援ができないばかりか、やもするとただの「おせっかい」になりかねません。今回の支援につきましては、肝付町が長年にわたる銀河連邦としての活動の積み重ねによる信頼関係により、被災地から現状や要望が正しく伝わっていたことが、4市5町の復興支援チームが活躍できた一つの要因となったと感じました。最後に被災地に早期の被災地の復興をお祈りいたします。



帰郷の日、横断幕と黄色いハンカチに見送られました

大船渡市長から、感謝のお手紙をいただきました

(原文より)
拝啓 初秋の候、大隅半島4市5町の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。この度の東日本大震災にあたり、遠方にもかかわらずいち早く駆けつけていただき、物資の仕分けや避難所への物資搬出、給水活動、保健師さんの避難所や仮設住宅巡回による心のケアなどの保健活動など、様々なご支援をいただきましたことに深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

また、これまで240名を超える職員派遣をいただいたばかりでなく、実際に避難所を回られて、食事や栄養が偏っていると見るなり、御地の新鮮な豚肉や野菜などを手配してくださるなど、自ら現地を調査しながら、的確な時期に的確な支援を継続していただきました。衷心より、重ねて感謝申し上げます。

未曾有の大被害を受け、多くの尊い市民の生命と財産が奪われたとこ

ろでありましたが、皆様からの温かいご支援をいただき、震災から半年が過ぎ、復旧・復興に向けた歩みが着実に進められ、市民生活も徐々に落ち着きを取り戻しております。復興への道のりは遠く険しいものと存じておりますが、本市は、過去において、明治三陸大津波(1896年)、昭和三陸地震津波(1933年)、チリ地震津波(1960年)など、幾多の大地震により甚大な被害を受けながらも、不撓不屈の精神で、危機を乗り越えてきたところがあります。

市といたしましては、市民の生活再建と都市機能の回復・強化を図る施策を総合的に講ずる復興計画の策定に向け、現在、全力を挙げて取り組んでいるところであり、災害に強い新たな大船渡市を築きたいと決意を新たにしているところであります。

今後は、皆様のご支援を励みに、1日も早い復旧・復興に向け、必ずや皆様のご支援に伝えられるよう、市民一丸となって取り組んでいく決意でありますので、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びに、大隅半島4市5町の皆様の今後ますますのご健勝とご活躍を心より御祈念申し上げます。御礼とさせていただきます。

大船渡市長 戸田 公明 謹白

福島県からのお知らせ

「県民健康管理調査」基本調査問診票送付の受付について

「県民健康管理調査」は、平成23年3月11日から平成23年7月1日までの間(以下「対象期間」)に、福島県内に居住していた人を基本的な調査対象としていますが、福島県内に居住実態がありながら住民票は県外にある人等については、申出により基本調査の問診票をお送りします。

◆問診票の送付依頼を行える人

福島県内の市町村に住民票がなくても、次の①～③に該当する人は基本調査の対象となるので、問診票の送付依頼を行います。

①対象期間内に福島県内に住んでいたが、県外に住民票がある人

例)・県外から単身赴任している人で、住民票を県内に移していない人
・県内で一人暮らしや寮生活をしている学生で、実家が県外にあり、県内に住民票を移していない人 等

②福島県外に居住していて、対象期間内に福島県内の事業所や学校等に通勤・通学していた人

※対象期間中の一部だけ通勤・通学されていた人も含みます。

③福島県外に居住していて、平成23年3月11日から平成23年3月25日までの間に、福島県内に一時滞在した人

例)・里帰り出産のために、県内に一時帰省した人
・春休み等で県内の実家に帰省した学生で、住民票は県外にある人
・ボランティア等で県外から県内に来た人 等

◆申出がなくても問診票が郵送される人

①平成23年7月1日現在、福島県内の市町村に住民票がある人

住民票を移さずに県外へ避難している人については、把握できる範囲で避難先に送付しますが、別途お知らせする郵送期間を確認し、郵送完了見込日から2週間を経過しても問診票が届かない場合は、お問い合わせください。

②対象期間内に福島県内の市町村に住民票があった人で、平成23年3月12日以降に県外に住民票を移した人

◆送付依頼の方法

①受付期間

平成23年9月1日～11月30日(当日消印有効)

②必須書類

●「福島県県民健康管理調査 基本調査問診票送付依頼書」
●対象者の区分に応じた証明書書類等
※送付依頼書のダウンロード、対象者区分については、福島県のホームページ(<http://www.cms.pref.fukushima.jp/>)をご確認ください。

③送付に関する問い合わせ先

福島県立医科大学 県民健康管理調査事務局
〒960-1295 福島県福島市光が丘1
Tel 024-549-5130 受付9:00～17:00
(8月22日以降は土・日・祝日も対応します。)

◆調査全般についての問い合わせ先

福島県保健福祉部健康管理調査室 Tel 0924-521-8028

10月27日～11月9日は読書週間。園児の感想画、児童・生徒の感想文・感想画を募集中です！



■休館日(本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みになります)
○かみふうせん(お話し会)14時～
○本館お話し会(読み聞かせ会)14時～

休館日カレンダー(本館)						
October 10月						
日	月	火	水	木	金	土
			12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
November 11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26

新刊案内

■「恋愛検定」 桂 望実 著
恋のかけひきには自信満々の恵理子のもとに「恋愛の神様」が現れ、「恋愛検定」に挑戦するよう命じられるが…。四級からマイスターまで、検定受験者6人の物語。『PeelLove』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。

■「緑の毒」 桐野 夏生 著
川辺康之、妻あり子なし、39歳、開業医、そして連続レイプ犯。嫉妬、妄想、昂奮。その愉楽に、男は溺れた…。暗い衝動をえぐる邪心小説。『野生時代』『小説野生時代』を単行本化。

今月のテーマ図書
「あきのえほん」



今月のテーマ図書
「読書の秋」



読み聞かせのコツを学ぶ！

図書館ボランティア養成講座第5回「読み聞かせのコツをつかもう」が、9月3日(土)、田之浦小学校の大園清子先生を迎え行われました。

講義の中で、大園先生は「読み聞かせは『読んであげたい』と思った瞬間から、誰でもいつでも始められます。特別な技術は必要ありません。少しの心がけで読み方を変えることにより、伝わり方にも変化が表れ、物語の世界へ誘うことができます」と話し、よりよい読み聞かせのために次の8つポイントを挙げられました。

- ①前もって「読んでおく」。
- ②本のページを「めくっておく」。
- ③本をしっかりと「開いておく」。
- ④言葉を明確に、口を大きく開け、「ゆっくり読む」。
- ⑤忠実に間をとり、「句読点に気をつける」。
- ⑥一番遠くにいる子どもに声を届けるつもりで、「声の大きさに気を配る」。
- ⑦子どもたちが興味を持つように「導入を心がける」。
- ⑧短いセリフは、本から目を離して語りかけ、「気持ちを込めて読む」。



講義をする大園先生

出席した17人の皆さんは、早速、自分の読みたい絵本を探し、お互いに読み聞かせを実践して意見を出し合いながら読み聞かせのコツを学びました。講座生の刀坂由美子さんは「まず、孫に読んであげたい。導入は生涯学習で学んだ腹話術で…」と、感想を語りました。講座生は、図書館で開催されるおはなし会で、まもなくデビューします。

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

ボランティア養成講座

第8回「ブックマーケットを楽しむ！(一箱古本市の魅力を探る)」 11月5日(土)10時から

おはなし会へ出かけよう！

有明分館 10月15日(土) 午前10時～
本館 10月15日・22日・29日(土) 午後2時～
松山分館 10月22日(土) 午後2時～



Vol49. 海老原 彰さん(63歳)

・志布志市に移住して1年目の能面打ち



初めて訪れた時の印象が良く、移住を即決したそうです。

第2の人生を新天地で能面づくりに捧げる

長崎県出身で、4月に妻の郁子さんと志布志市へと移住してきた海老原彰さんは、第2の人生を能面作りに打ち込んでいます。

セールスエンジニアとして全国を転々とし、海外出張も多かった海老原さんの、能面との出会いは3年前。定年退職を迎えた最後の勤務地、福井県でのことだ。

退職後は田舎でそばを打ちながらのんびり過ごしたいと考えていた海老原さん。そば打ち道場を探している途中で偶然立ち寄った能面美術館が、その運命を大きく変えることになりました。そば打ちのために麵棒まで揃えていた海老原さんでしたが、美術館が開いていた能面教室へ入会した日から、その手に持つものはノミへと変わり、以来、一心に面を作



写真①海老原さんの工房/②若い女性の面「小面(こおもて)」/③鬼の面「髻(しかみ)」/④現在制作中の鬼女の面「般若(はんにゃ)」

小さい頃から彫刻が好きで、子どものために木彫りのスプーンを作ったり、趣味で仏像を彫っていたこともあった。また退職して時間にゆとりができたことから、月2回の教室に月8回通うほどの熱中ぶりでも、元来腕を上げ、師匠から雅号「元彰」を授けられました。教室を開けるほどの技量を認められた人が与えられるもので、普通は7年かかると言われているものを、異例の速さで授かったというので驚きです。

納得のいく作品ができた時の喜びがたまらない」と語る海老原さん。塗りに納得がいかなければ、妥協せずに何度もやり直す海老原さんの性格を、郁子さんは「几帳面で生真面目」と表現します。

弛まぬ努力とこだわりが実を結び、3年間の間に能面打ちの登壇門である福井県池田町の「能面の祭典」で2回、石川県金沢市の「現代能面美術展」で1回入選、さらに今年9月には滋賀県大津市で開かれた「能役者が選ぶ能面展」で入選を果たしました。

仕事も趣味も妥協せずに打ち込む姿を長年見続けてきた郁子さんは、「入選できることはすごいこと。尊敬しています」と、入選を誰よりも喜び、応援しています。また海老原さんも、時に客観的な意見を求め、快く能面づくりをさせてくれる郁子さんに大変感謝しています。

7年前にインターネットで偶然見つけた現在の住居を購入するまで、接点がほとんどなかった志布志での生活にも慣れ、郁子さんも趣味のハワイアンキルトを楽しみながらフラの教室に通うなど、ご夫婦で生き甲斐を持つて今の生活を満喫しています。

海老原さんの今後の目標は、自分の作った面を舞ってもらうこと。「普通は10年かけても難しいものを、5年以内に達成したい」と最後に意欲的に語りました。

宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボール

元プロ野球選手(25名)参加予定!!



入場無料

平成23年10月23日
有明野球場

●開場 9:00 ●試合開始 13:30 ●試合要領 90分7回戦

ドリームチーム VS 志布志市選抜チーム

少年少女ふれあい野球大会 (9:30~) ふれあい講演会 (10:30~) ドリーム抽選会 (12:00~) アトラクション(プロ野球選手) (13:00~)

■入場整理券(無料)好評配布中!
■入場整理券配布場所
志布志市教育委員会生涯学習課(志布志市役所 志布志支所)
志布志市役所 本庁(有明教育分室)
志布志市役所 松山支所(松山教育分室)
志布志運動公園体育館
有明総合体育館
城山総合公園体育館
■申込・問い合わせ先
志布志市教育委員会生涯学習課生涯スポーツ課
Tel.099-472-1111(内線332)



当日、先着1,000名に
宝くじグッズプレゼント!

さらに当日、12時までにご入場の方に抽選で、
ドリームチーム選手(元プロ野球選手)の
サイン入りグッズが当たります。



教育委員会情報ネット

生涯学習のマスコット
キャラクター「マナビ」

■問い合わせ先

教育委員会 生涯学習課
志布志市生涯学習センター

Tel.472-1111 (内線 333)
Tel.472-3050

松山地区パソコン講習会

受講生募集! 初心者大歓迎!

パソコンの基本操作、文書作成等を1日2時間の
6日間で学習します。

- 会場 やっちくふれあいセンター
- 日程 11月29日(火)・12月1日(木)・6日(火)
・8日(木)・13日(火)・15日(木)
- 時間 19:00~21:00
- 定員 15人定員
- 受講料 3,000円(テキスト代100円)
- 締め切り 11月16日(水)

※問い合わせ先 やっちくふれあいセンター Tel.481-4000

第3回「志」エッセイコンテスト

作品募集中! 10月31日(月)締め切り

- 800字以内(パソコン原稿も可) 一人3点まで。
- 応募作品は未発表の自作作品に限ります。

問い合わせ先 「志」エッセイコンテスト事務局 TEL472-3050

志布志創年市民大学公開講座・生涯学習まちづくり講演会

子どものココロを育てる コミュニケーション術

熱きベップトーカー
元オリンピック全日本
女子バレーボールトレーナー

岩崎由純 (いわさきよしずみ)

会場 志布志市文化会館

日時 10月29日(土)

入場無料 14:30開場
15:00開演



一瞬で心が輝く 魔法の言葉

講師プロフィール

日本体育大学卒業後、アメリカ・シラキューズ大
学に留学し、ロサンゼルスオリンピックやバルセ
ロナオリンピックのトレーナーなどの経験を持ち、
86年から現在まで、NEC女子バレーボール部
のアスレティックトレーナーとして活動している。
JCCA(日本コア・コンディショニング協会)
会長、JOC(日本オリンピック委員会)強化ス
タッフなど、多くの役職を持つ。

■問い合わせ先 創年市民大学事務局 Tel.472-3050

全国「市民大学」交流フォーラム

～地域に輝く創年志民の集い～ in 志布志

10月15日(土) 志布志市文化会館

12:30 受付 13:00 プロローグ 13:20 開会

基調提言 「なぜ、創年市民大学なのか」

事例発表 しまなみネットTV他4団体

記念シンポジウム 「元気日本再生と市民活動」

参加無料・どなたでも参加できます

全国に先駆けて市民大学を推進している関係者が一堂に会し、これからの地域活動(学習)のモデルとして創年市民
大学の学習プログラムや成果の活用についてその課題を探り、今後の生涯学習の推進に役立てようとするものです。

主催 志布志市 志布志市教育委員会 志布志市生涯学習推進委員会 志布志創年市民大学 全国生涯学習まちづくり研究会
問い合わせ先 志布志創年市民大学事務局 TEL.099-472-3050 / FAX.099-472-3051

平成23年度総合芸術祭

～心に響け! 文化は時を越えて～

会場: 志布志市文化会館

志布志市総合芸術祭

11月5日(土) 16:00開演

舞台発表【志布志の四季物語】、

お楽しみ抽選会、作品展示

豪華景品は誰の手に! ご家族、

志布志地区秋の芸術祭

11月6日(日) 9:30開演

舞台発表、お楽しみ抽選会、作品展示

各種バザーコーナー

先着300名の方に花の苗引換券配布!

お友達と誘い合って来てね!!



挿絵
野呂 千鶴子さん
(生涯学習講座、
日本画講師)

家ぞくでかい物をした夏のある日、
わたしは小さな発見をしました。それ
は、買ってもらって飲んだジュースの
パックのひみつです。今までも何回も
飲んだジュースだったのですが、初め
て気づいた発見でした。
わたしは、なにげなく遊んでいて、
パックの上の方を開けてみました。す
るとかかれていた部分に、
「たんでくれてありがとう」
と、書かれていたのです。わたしはビッ
クリして車の中でさげびました。
「見て、見て、こんな所にありがとう
がかかれていたよ。」
妹はわたしの大きな声にビックリし
ながら
「何があるのさ?」
と、みをのり出して聞いてきました。
「パックの上を広げたら、たんでく
れてありがとうって書いてあるよ。ど
うしてこんなところに書いてあるんだ
ろ。」

第二回 志布志市「志」エッセイコンテスト 審査員特別賞作品 「ひみつのありがとう」

岡松 琴音(有明小学校三年(当時))

と、わたしと妹がそうだんしていると、
母が、
「リサイクルするためにパックを広げ
てくれた人にかんしゃのありがとうな
んじゃない。」
と言いました。たしかに、この言葉を
発見した時、ビックリと同時に心が
あたたかくなったような気がしまし
た。

ジュースのメーカーの人は、どんな
気もちでかかれてる部分に「ありがと
う」を書こうと思ったのだろう。母の
言った通りリサイクルをしようとした
人になりたいものなのか、それとも、
ちよっとしたあそびのつもりなのだろ
うか、その答えは分からないが、発見
したわたしが、ちよっといい気もちに
なったので、やっぱりメーカーさんの
やさしい気もちなのだと思います。
わたしもこれから、小さなことでも
かんしゃの気もちをわすれずに、他の
人に心があたたかくなるような言葉が
言える人になりたいと思います。

志エッセイは、
志布志市生涯学習センターHP
(http://manabiya.main.jp/)
でも公開しております。



志布志市立学校規模適正化推進委員会の経緯

- 平成23年度 第1回会議 平成23年5月19日
 - ①委嘱状交付（補欠委員2名）
 - ②平成22年度協議経過の概要
 - ③平成23年度協議スケジュール
 - ④学校再編計画（案）
 - 中学校統合についての保護者アンケート（平成23年6月実施）

小・中学校児童・生徒の保護者（志布志中学校区及び有明中学校区を除く。）793名を対象に実施した。回答者は575名、73%であった。
 - 中学校統合についての保護者との意見交換会
 - ①出水中学校区 8月2日開催 出席者11名
 - ②田之浦中学校区 8月3日開催 出席者14名
 - ③伊崎田中学校区 8月9日開催 出席者32名
 - 平成23年度 第2回会議 平成23年9月21日
 - ①中学校統合についての保護者アンケートの結果
 - ②中学校統合についての保護者との意見交換会の概要
 - ③中学校再編計画骨子（案）

中学校統合についての保護者アンケート結果及び保護者との意見交換会で出た意見等を踏まえ、地区ごとに現状や課題、目標・施策の方向を整理し、中学校再編計画骨子（案）を決定した。

 - ④平成23年度変更スケジュール
- ※小・中学校児童・生徒の保護者を対象としたアンケート結果及び意見交換会の概要は、市ホームページをご覧ください。

中学校区名	長子数 (6月1日現在)	回答者数 (人)	回答率 (%)	中学校統合について					
				望まない		望む		どちらとも いえない	
				人	%	人	%	人	%
松山中学校区	260	196	75	115	59	33	17	48	24
出水中学校区	40	32	80	11	34	18	56	3	10
田之浦 中学校区	39	34	87	11	32	20	59	3	9
伊崎田 中学校区	123	85	69	24	28	38	45	23	27
宇都中学校区	331	228	69	124	55	44	19	60	26

中学校統合についての保護者アンケート結果(抜粋)



より良い学校教育環境の創造を目指して

中学校再編計画骨子案を策定

中学校再編計画骨子案を策定しました。（学校規模適正化の基本方針は、市報しぶし4月号若しくは市ホームページをご覧ください。）この骨子案では、学校規模適正化の基本方針で勘案すべきこととした地域の実情・歴史的な経緯を重視して、

- ①旧町の区域を越えての統合は行わない。
- ②現在の中学校区を分割しない。
- ③旧町の区域に少なくとも1中学校を配置する。

以上3点を柱として、先に実施した小・中学校児童・生徒の保護者（志布志中学校区及び有明中学校区を除く。）を対象とした中学校統合についてのアンケート結果及び保護者との意見交換会（出水中学校区・田之浦中学校区・伊崎田中学校区）での意見等を踏まえ、旧町の区域ごとに次のように再編案を定めました。

Ⅰ松山地区

本市が目指す現実的な学校規模の標準（1学年2学級以上）を満たさないが、大多数の保護者が、統合を望んでいないことから、**当分の間、現在の規模・配置を維持します。**

Ⅱ志布志地区

本市が目指す現実的な学校規模の標準（1学年2学級以上）を満たさない学校が2校あるが、両中学校区とも統合を望む児童・生徒の保護者が半数に達していないことから、現時点で具体的な再編案を示すことには無理があるので、**志布志地区における中学校再編の進捗状況を踏まえて検討します。**

Ⅲ有明地区

本市が目指す現実的な学校規模の標準（1学年2学級以上）を満たさない学校が2校あるが、両中学校区とも統合を望む児童・生徒の保護者が半数に達していないことから、現時点で具体的な再編案を示すことには無理があるので、**志布志地区における中学校再編の進捗状況を踏まえて検討します。**

中学校区名	期	日	会	場
松山中学校区	10月26日	(水)	松山中体育館	
宇都中学校区	10月28日	(金)	宇都中体育館	
有明中学校区	10月31日	(月)	有明中体育館	
伊崎田中学校区	11月8日	(火)	伊崎田中体育館	
志布志中学校区	11月11日	(金)	志布志中体育館	
田之浦中学校区	11月15日	(火)	田之浦中体育館	
出水中学校区	11月18日	(金)	出水中体育館	

※時間は各会場とも午後7時から午後8時30分までです。

骨子案についてご意見を募集します

市教育委員会では、このたび「中学校再編計画骨子案」を策定しました。今後、「学校再編基本計画・実施計画」を策定する際の参考にするため、この骨子案について、市民の皆さんからご意見を募集します。

■期間

10月20日(木)～11月22日(火)

■対象者

- ①市内に住所を有する人
- ②市内の小・中学校に勤務する人
- ③市外在住で市内の小・中学校に在学する児童・生徒及びその保護者

■参考資料等の公表方法

- ①市ホームページで公開
- ②閲覧場所
市教育委員会本庁または松山教育分室・有明教育分室

■意見書の提出方法

- ①郵送（11月22日消印有効）
- ②ファックス
- ③電子メール
- ④直接持参する場合は、市教育委員会本庁または松山教育分室・有明教育分室へ提出してください。

■電話・口頭での受付はいたしません。

■意見書提出様式

任意の様式に住所・氏名・年齢・電話番号・ご意見を記入してください。

任意の様式に住所・氏名・年齢・電話番号・ご意見を記入してください。

任意の様式に住所・氏名・年齢・電話番号・ご意見を記入してください。

任意の様式に住所・氏名・年齢・電話番号・ご意見を記入してください。

任意の様式に住所・氏名・年齢・電話番号・ご意見を記入してください。

◆問い合わせ・意見書の提出先
教育委員会教育総務課総務係
〒899-7192
志布志町志布志二丁目1番1号
・TEL 099-472-1111
・FAX 099-473-1880
・Eメール
kyouikusoumu@city.shibushi.lg.jp

年齢・電話番号・ご意見を記入してください。小・中学生は、学校名と学年を併記してください。参考様式は市ホームページからダウンロードできます。意見書の取り扱いと結果の公表については、後日、市ホームページで公表します。（住所・氏名などの個人情報公表しません。）同様の意見が多数あった場合は一括して公表する場合があります。提出いただいたご意見に対して個別の回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

ふるさとの川をきれいに！ 菱田川、安楽川の「河川浄化対策協議会」設立



安楽川河川浄化対策会議の様子

市内4河川毎に河川浄化対策協議会
8月12日に菱田川、安楽川それぞれの河川浄化対策協議会が設立されました。河川浄化対策協議会は前川が平成21年度に、田原川が平成22年度に設立されていきましたので、これで市内の主要河川すべてが設立されたこととなります。

経済と環境の持続可能な発展を図る
協議会のメンバーは、流域の公民館、ふるさとづくり委員会やNPO法人などの環境保全団体、養鰻・畜産事業者など流域で事業を行っている事業者、関係行政機関で構成されています。次の世代に清流を残すための協議を行い、もって経済と環境の持続可能な発展を図ることを目的としています。

各主体の「取り組み」が大切
市民・事業者が「環境にやさしいか」を行動の基準として取り組み、大きな成果につながります。きれいな川を維持するため、市民・事業者の皆さんの取り組みが大切です。ご協力をお願いします。



安楽川水系（高下谷川）

鹿児島島の四万十川を目指して

菱田・安楽川の両協議会とも現状や今後の取り組みについて、「雨が降ったらどす黒い水が流れている、マルチビニールも見かける」、「家庭や事業者は少しでもきれいな水を排出する努力をしてほしい」、「市町村を超えた流域毎の河川浄化対策も必要だ」、「鹿児島島の四万十川を目指して、取り組んでいこう」などの活発な意見が出されました。

志布志市モデル海を渡る フィジー国から視察団来市

今年度から始まった「フィジー国を中心とした志布志市分別モデルの推進」事業の一環で、フィジー国の視察団が志布志市を訪れ、市内のごみ処理施設等の視察研修を行いました。



9月13日（火）上天衛生自治会ごみステーションを視察するフィジー国研修員の皆さん

平成23年度狂犬病予防集合注射（2回目）のお知らせ



市では、下記の日程で狂犬病予防集合注射（2回目）を実施いたしますので最寄りの会場で接種されるようお願いいたします。
今回対象の犬は、生後91日以上で、まだ本年度に狂犬病予防注射を接種していない犬です。

志布志地区 10月27日（木）

実施時間	実施場所
9:20 ~ 9:30	八野構造改善センター
9:45 ~ 9:55	長岡商店前
10:05 ~ 10:15	西横尾下公民館
10:25 ~ 10:35	田屋敷バス停前（沢目記）
10:50 ~ 11:00	夏井公園
11:10 ~ 11:30	天神ドライブイン
11:40 ~ 11:50	旧職業安定所跡
13:20 ~ 13:35	旧杉原養鶏場跡前
13:40 ~ 13:55	平川商店（清水）
14:10 ~ 14:20	大田食堂（一丁田）

松山地区 10月25日（火）

実施時間	実施場所
9:00 ~ 9:30	新橋地区公民館裏
9:40 ~ 10:10	泰野地区公民館
10:20 ~ 10:50	尾野見地区公民館

有明地区 10月26日（水）

実施時間	実施場所
9:30 ~ 9:50	伊崎田青少年館
10:10 ~ 10:30	市役所下畜産指導センター
10:40 ~ 11:00	蓬原青少年館
11:20 ~ 11:40	通山青少年館
13:00 ~ 13:20	農村研修センター（宇都鼻）
13:40 ~ 14:00	原田青少年館
14:20 ~ 14:40	野神青少年館
14:50 ~ 15:10	山重青少年館

10月28日（金）

実施時間	実施場所
9:20 ~ 9:30	農協田之浦事業所
9:40 ~ 9:50	専念寺前
10:10 ~ 10:30	ひばり保育園横
10:40 ~ 10:50	大迫公民館
11:00 ~ 11:10	公設市場駐車場（大原）
11:20 ~ 11:50	文化会館駐車場
13:20 ~ 14:00	山宮神社
14:10 ~ 14:30	運動公園（メインスタンド前）

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬には登録と狂犬病予防注射が厚生労働省令で義務付けられています。

◆注射手数料および新規登録手数料

- 登録済みの犬…3,000円
- 新規登録の犬…6,000円（登録手数料 + 注射手数料）

※登録済みの犬がすでに死亡している場合は、そのまま台帳に残りますので、必ず市役所まで届け出をしてください。犬の飼い主が変わった場合も届け出が必要です。

※犬を登録している方は、後日、通知書を個別に郵送いたしますので、注射の際にお持ちください。

■問い合わせ先

- 市役所市民環境課環境政策係 Tel 474-1111 (内線 134)
- 志布志支所市民課環境衛生係 Tel 472-1111 (内線 224)
- 松山支所市民課市民係 Tel 487-2111 (内線 224)

草の根技術協力事業が始まる
JICA草の根技術協力事業「フィジー国を中心とした志布志市分別モデルの推進」が始まりました。この事業は、フィジー国のラウトカ市とナンディ町における廃棄物の分別排出・収集・運搬・処理のシステムを確立し、その成果がフィジー国他の自治体及び太平洋各国へ波及されることを目標にしています。

フィジー国の自治体から8名研修
今回は、それぞれの町のCEO（行政管理局長）も含め、ウトカ市から3名、ナンディ町から3名、そしてバ町から2名の研修員が参加しました。

皆さんは9月12日から9月16日まで志布志市に滞在し、主に次の場所を視察研修しました。



有明中学校での交流会の様子

10月末には志布志市から技術協力隊がフィジー国に行き、フィジー国のラウトカ市とナンディ町の自治会で、説明会を開催します。また、バ町にも訪問する予定です。

この事業は、今、始まったばかりです。成功させるためには、志布志市がフィジー国の模範となるよう、「混ぜればごみ分ければ資源」の取り組みへのさらなる努力が必要です。市民の皆さんのますますのご理解ご協力をお願いします。

これがが正念場
最終日に、「志布志市研修で気づいたこと」「今後自分の自治体でどのようなことをやっていくか」などについて発表会を開催しました。その中で、「研修視察のすべてが参考になり驚きた」、「市民が協力している」、「志布志市のおもてなしに感謝する」、「先ず『混ぜればごみ分ければ資源』を住民に啓発していきたい」などの発表がありました。

研修視察のすべてが驚き
①上天衛生自治会の資源ごみステーションの視察
②通山農業集落排水処理施設
③生ごみ堆肥化処理施設
④資源ごみ中間処理施設及び保管施設
⑤清掃センター（最終処分場）
また、有明中学校で生徒との交流も行いました。

みんなでつくる共生・協働・自立のまちづくり

志布志区ふるさとづくり委員会（和田洋文委員長）では、青少年育成事業「浜っ子学園」を開催し、8月21日に「地蔵まつり」、22日に遠足、そして27日から28日にかけてキャンプを行いました。

これは、家庭を離れ、異年齢集団での体験学習を通して、自主性・協調性・忍耐力等を培い、地域のリーダーとしての自覚と自立性の育成を図り、感謝や思いやりの心を育むとともに、地域の伝統行事を通して、自分たちの地域の歴史と特性を学ぶ、いきいきとしたふるさとづくりを進めるために、平成15年から実施しています。



地蔵まつりの準備を行う参加者の皆さん

今年度は、「野外での活動を通して、自然の脅威を知り、自然災害を学習することによって自主防災の意識を養い、自分がい

今年度は、「野外での活動を通して、自然の脅威を知り、自然災害を学習することによって自主防災の意識を養い、自分がい

ま何をすべきかを考える」をテーマに実施し、小学生10人、中学生7人、高校生2人、大人8人の計27人の参加がありました。

同地区の道路には、鬼門となる北東の角を守るように数十体の地蔵が置かれていて、旧盆に砂の社を作って祭る「地蔵まつり（地蔵盆）」という伝統行事があります。21日、昼から準備をし、午後6時から始まった地蔵まつりでは、志布志中学校吹奏楽部の木管楽器によるキャンドルコンサートも実施され、地域の方々も参加され、小さなローソクの幻想的な灯火の下、ふるさとの文化に触れる機会になりました。

翌22日は、霧島市の上野原縄文遺跡に遠足に行き、太古の昔の生活を研修し、27日から28日は、東日本大震災の災害支援に派遣された市役所職員の河野穂積さんから、震災の現状についてスライドを交えた講演が企画され、参加した子ども達は、自然の脅威に言葉を失っていました。その後、大隅広域公園キャンプ場でキャンプを行い、テントの設営、飯ごう炊飯を体験し、普段の生活がどれだけありがたいかを体験しました。

今後の展望について、和田委員長は「志布志区は、少子高齢化が進み集落単位での子ども会活動が出来ないところが増えています。この研修を通して、今後子どもたちが地域の絆を深め、リーダーとして活躍してくれることを望みます」と話していました。

「浜っ子学園」「地蔵まつり」を開催しました

これまで、自治体は縦割り

これまで、自治体は縦割り

東日本大震災の場合、助かった人の8割が「自助」、それに続いて「共助」、「公助」とあり、いかに自分の命を自分で守ることが大切かがわかります。訓練の詳細は市報38ページでも案内しております。いざという時に、自分がいかに避難すべきかを考えるため、積極的に参加して備えて欲しいと思います。

また、9月21日に串間市と志布志市の間で、口蹄疫等家畜伝染病発生時に相互に防疫体制を取るための協定が締結されたほか、27日には、大隅半島の4市5町で国土交通省と災害防衛協定を結びました。

「自助」と「共生・協働」

10月30日、市の津波避難合同訓練を実施いたします。日向灘沖で発生したマグニチュード7.2の地震で、最大6メートルの津波が到達することを想定したもので、対象区域は海岸沿いの地域となりますが、公民館長・自治会長を中心に避難を呼びかけ、地元消防団の皆さんによる要援護者の支援訓練も予定しています。

東日本大震災の場合、助かった人の8割が「自助」、それに続いて「共助」、「公助」とあり、いかに自分の命を自分で守ることが大切かがわかります。訓練の詳細は市報38ページでも案内しております。いざという時に、自分がいかに避難すべきかを考えるため、積極的に参加して備えて欲しいと思います。

また、9月21日に串間市と志布志市の間で、口蹄疫等家畜伝染病発生時に相互に防疫体制を取るための協定が締結されたほか、27日には、大隅半島の4市5町で国土交通省と災害防衛協定を結びました。

行政で独自の災害対策を行ってききましたが、東日本大震災を教訓に、今後は大災害時には連携して対応しようという体制づくりを進めてまいります。さて、話は変わりますが、松山町出身で日本一の漫談家、綾小路きみまろさんのネタの一つ「あれから40年」の中で、妻の口紅を塗った姿を40年前と比べながら、「カレに福神漬、焼きそばに紅生姜、田んぼのあぜ道に彼岸花」というくだりがあります。

先日参加した、きみまろさんの地元である、松山町新橋の彼岸花ウォークラリーの道中でそれを思い出し、クスリと笑いながら歩くことでした。どこまでも澄み渡った秋空と、稲穂に囲まれて土手に咲く2万本の鮮やかな彼岸花のコントラストはまさに絶景。この花は、新橋地区ふるさとづくり委員会の皆さんが4年かけて種を植えこみ、これほどの花を咲かせるに至りました。

市内には、地域活性化のため、各地でふるさとづくり委員会が盛んに活動しています。のんびりと景色を味わいながら、こうした活動の成果を楽しみながら歩いた、今回のウォークラリーでした。

企画政策課 男女共同参画推進室

女性支援相談室 10月19日（水）有明改善センター、11月2日（水）志布志支所5階会議室（各13:00～17:00）

専用フリーダイヤル 0120-786-054（月～金 8:30～17:00）

問い合わせ先 企画政策課男女共同参画係 Tel 474-1111（内線250・255）



男女共同参画社会の実現を目指して

Vol.68

ひと男女がともに認め合い、いきいきと輝くまちをつくらう



相川 康子先生

男女共同参画防災講演会

“地震だ！津波だ！災害にも強いまちづくり”開催

9月3日、4日の2日間、NPO政策研究所専務理事 相川 康子氏をお迎えして講演会とセミナーを開催しました。

講演会では、ご自身が経験された阪神淡路大震災の教訓や、男女共同参画の視点からの防災や復興について防災推進員や市民約90人が、翌日のセミナーでは約20人の参加者が、避難する場合の具体案等を検討しました。セミナー参加者からの声で「どうしてもっと多くの人が参加しなかったのかしらね」や「もったいない」という声が聞かれました。

12月3日（土）に講座を開催予定です。多数の参加をお待ちしています。



「デートDV」防止セミナー

◆日時 11月20日（日）（13:30～15:30）

◆会場 志布志文化会館2階集会室

◆講師 谷崎和代氏

（鹿児島純心女子大学准教授）

With 鹿児島純心女子大学サークル「S&I」

◆問い合わせ・参加申込先

企画政策課 男女共同参画係

TEL 474-1111（250・255）

FAX 474-2281



男女共同参画地域協働推進講座

◆日時 12月10日（土）・12月17日（土）

（10:00～16:30）

◆会場 県大隅地域振興局会議室（鹿屋市）

◆講師 たもつゆかり氏

（オフィスピア代表、鹿児島県 男女共同参画審議会委員）

◆問い合わせ・参加申込先

鹿児島県男女共同参画センター

（かごしま県民交流センター ハーモニー推進課）

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50

E-mail harmony@kagoshima-pac.jp

TEL 099-221-6603 FAX 099-221-6640

「男女がともに輝くまちづくりプラン」実現のためにこんな事をしています！

～図書館～

図書館では男女共同参画の意識浸透のため、男女共同参画関連図書コーナーの設置及び関連図書の購入等を行い、幅広い本の選定に努めています。

男女共同参画関連図書人気貸出ランキング

1位 ツレと私の「たいへんだー！」育児（32冊/年）

2位 ツレはパパ1年生（30冊/年）

3位 ツレはパパ2年生（24冊/年）

他にも「忙しいパパのための子育てハッピーアドバイス」「働く母さんお助けバイブル」「男おひとりさま術」などたくさんの本を揃えています。読書の秋に、ぜひご利用ください。



インフルエンザ（3価ワクチン） 予防接種の接種費用助成について

- ◆接種期間 10月初旬～2月29日
- ◆助成対象者 市内に住所を有する全ての市民
- ◆接種回数及び接種方法

対象者	接種回数	対2回接種の間隔
生後6か月以上3歳未満	2回	およそ2～4週
3歳以上13歳未満	2回	およそ1～4週
13歳以上	1回	

※【他の予防接種を受けている場合の接種間隔】

インフルエンザワクチン接種前に受けた予防接種の有無、種類を確認し、最近受けた予防接種が生ワクチンであった場合には4週間以上、不活化ワクチン又はトキソイドの場合には1週間以上の間隔をあける。

- ◆接種場所 市内医療機関及び志布志市と契約してある市外の医療機関
- ◆自己負担額 すべての対象者の方、1回の接種につき500円
ただし、志布志市外の医療機関で、接種費用が2,500円以上かかる場合は、2,000円を除いた額が自己負担額になります。

- ◆接種の際に必要なもの
住所と年齢を確認できるもの（保険証、医療受給者証等）、健康手帳、母子手帳（持っている方のみ）
※ご本人が接種を希望する場合にのみ、予防接種を行います。（接種の義務はありません。）
※予防接種を希望される場合は、医療機関に予約をして、予防接種を受ける前に医師や看護師の説明をよく聞いて、接種の必要性や副反応についてよく理解し、納得して接種を受けましょう。
※予防接種費用助成を受けるための関係書類は、特に発行しません。問診票は、医療機関に備え付けのものをご利用ください。

- ◆問い合わせ先
 - 市役所本庁 保健課保健対策係 Tel 474-1111（内線164）
 - 松山支所 市民課保健係 Tel 487-2111（内線274）
 - 志布志支所 福祉課保健係 Tel 472-1111（内線207）



健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。
本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所市民課 Tel 487-2111



目を大切に!!

10月10日は、目の愛護デー

人間が情報を得る方法の約8割は、目に頼ったものと言われていて、最近では、涙が少なくなったり、ひどく目が疲れて肩がこる、頭痛がするなどの症状を起こす人が増えています。目が疲れる原因となっている生活習慣をまず見直しましょう。

目が疲れる原因で最近多いのは、パソコンやテレビを長時間同じ姿勢で見続けることです。ひどくなるとVDT症候群（画面等表示機器を長時間使用した結果、目や体、心に支障をきたす病気）といわれる病態まで引き起こします。首や肩のこり、ドライアイ、充血、視力低下、食欲減退、抑うつ症状などが代表的な症状です。首や肩のこり以外にも、過労や寝不足、体調の崩れなども目の



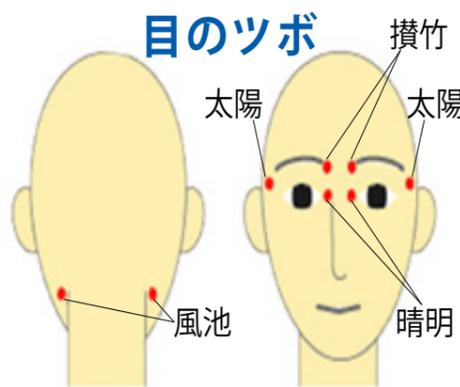
疲れとなる場合があります。またストレスによって、自律神経の交感神経と副交感神経のバランスが悪くなると、血のめぐりを悪くし、涙の分泌量が少なくなったりして、目の疲れを感じることもあります。

忘れてならないのは、ドライアイ、白内障や緑内障などの目の病気です。眼鏡やコンタクトレンズが合っていない場合なども含めて、視界がかすむ、光にまぶしさを感じる、頭痛や吐き気、目の痛みなどの不調を感じたら眼科で診てもらいましょう。

疲れ目対策には、生活習慣の見直しから始めます。まずテレビゲームや暗い部屋でのパソコンやテレビ、就寝前の読書やメールチェック、夜更かし、たばこ、無理なダイエット、強い紫外線など目に悪い環境を改善しましょう。パソコンなどは明るい部屋（150～300ルクス）で、画面をやや見下ろすくらいに。また、エアコンによる乾燥はドライアイを誘発します。使いすぎに注意しましょう。

疲れ目の解消法

疲れ目は、目のまわりの筋肉が緊張して固まることが原因でもおこります。目の周りの筋肉のこりを解消



する方法として、温めて血流を促す目のホットパックや目玉をくるくる回す（1～2分）・目を閉じたり開いたりする（1～2分）・ぼんやり

日本眼科医会今年のスローガン

「考えてみよう、目の未来」

2 大失明原因である緑内障と糖尿病網膜症は、初期には自覚症状が全くありません。大切な目を守るためには、生活習慣病を予防するとともに、日頃から目に優しい生活を心がけましょう。また少しでも気になる症状がみられたら、専門医を受診しましょう。

高い医療費みんなで助け合い国保の心
■平成23年7月分の医療費の状況です。

医療費総額	304,580,086円
7月末国保加入者数	11,288人
1人当たり医療費（医療費総額を加入者数で除したものです）	26,983円
医療費1人当たりの負担内訳	
市（国保）負担額	22,953円
個人負担額	4,030円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したものに、市（国保）が支払った医療費です。
医療費総額の約85.1%を市（国保）が負担しています。

フロムしびし元気アップ体操

CD & DVD 無料配布

健康づくり体操「フロムしびし元気アップ体操」を自宅や公民館、職場等で実践しませんか？
市では、CDとDVDを無償で配布します。

本庁・各支所の保健担当課窓口（上記、予防接種の問い合わせ先参照）で申込書に記入していただくだけで、その場で頂けます。
※数に限りがあり、無くなり次第終了します。あらかじめご了承ください。



ともや 智也ちゃん ぎんじ 銀仁ちゃん なつき 夏樹ちゃん れん 連ちゃん かなみ 奏心ちゃん



※9月に行った5歳児歯科健診で、むし歯も処置歯もなかった子どもたちです。

「国際バルク戦略港湾 志布志港」の進捗状況について

志布志港は、本年5月31日に国際バルク戦略港湾に選定されました。今回は、その後の活動状況についてご報告します。

1 要望活動等について

- (1) 6月8日に鹿児島県(山田副知事・米元港湾空港課長)が、6月20日に本田市長が、地元選出国會議員や国土交通省関係者に選定に対するお礼に訪問しました。
(2) 7月12日に大隅総合開発期成会(会長:鹿屋市長)中央要望活動の中で、「国際バルク戦略港湾 志布志港の早期事業化」に向けた要望活動を行いました。
(3) 8月22日～23日に都城志布志道路建設促進協議会及び南九州総合開発協議会(会長:都城市長)の提言活動の中で「国際バルク戦略港湾 志布志港の早期事業化」に向けた要望活動を行い、同時に、志布志港湾振興協議会(会長:志布志市長)の要望活動を行いました。



小泉国土交通大臣政務官との意見交換の様子

2 国際バルク戦略港湾育成プログラムについて

港湾管理者である鹿児島県が、地元サイロ会社、県、市、国をメンバーとした「志布志港国際バルク戦略港湾検討委員会」を8月5日に立ち上げ、3回の検討会を経て、8月31日に国土交通省へ提出しました。
今後は、検討会において、国際バルク戦略港湾育成プログラムの内容を再検討し、より具体的なものにしていくとともに、そのプログラムを早期完了するために、官民一体となって取り組んでいきます。
(注) 国際バルク戦略港湾育成プログラムとは、選定を受けるために提出している「志布志港の国際バルク戦略港湾の選定に向けた計画書」の内容をより具体化し、その実現に向けて関係者の取り組み内容やスケジュール等を明記したもので、港湾管理者や民間企業等の関係者が協働で作成したものです。

知ってる? 消費生活 vol. 7

今月はこれまでに寄せられた相談実績や他の活動を報告致します。

最も多い相談は訪問販売による契約トラブルですが、最近では携帯電話やパソコンを利用したアダルトサイトや出会い系サイトなどの、デジタルコンテンツの相談が増加傾向にあります。また借金相談も多く寄せられています。



相談窓口

事例紹介

訪問販売で新聞購読契約を勧められたが断った。しかし突然、配達が始まった。事業者にお問い合わせしたら、自筆ではない契約書が存在していた。どうしたらよいか。

結果

相談者より、勧誘から配達開始までの詳しい経緯を書面にし事業者へ郵送した。その後、相談窓口より事業者へ問い合わせを実施した。その結果、勧誘方法に問題があったことを事業者が認め、契約は無効になった。

Table with 2 columns: 相談内容別件数 (Consultation content by number of cases) and 年代別件数 (Cases by age group). Total cases: 82.

表に見られるように、相談は若者層から高齢者まで幅広く内容も様々です。一部の人はただ被害に遭うというだけではなく、被害に遭った、相談窓口では5人以上の団体、グループであれば消費生活に関わる講座も随時受け付けています。お問い合わせ下さい。

また、巡回消費生活相談もこなっています。日程については最終ページのくらしのカレンダーをご覧ください。

相談対応以外の活動 (H22年度)

- 無料弁護士相談会開催 2回
消費生活講座 19回
巡回消費生活相談 30回

消費者ホットライン 0570-064-370

- 相談窓口
市役所本庁港湾商工課商工振興係 Tel 474-1111 (内線 289)
松山支所地域振興課地域振興係 Tel 487-2111 (内線 322)
志布志支所地域振興課地域振興係 Tel 472-1111 (内線 354)

文芸

俳句 31 syllables * Haikai poem * Comic Haiku * 2011.9

川柳 (ぎんなん俳句会)

生きるとは別れることぞ月の夜
名月やしばし解脱の人となる
虫時雨老いゆく吾を濡らすなり
風纏ふ一輪挿しの秋桜
留守電のランプ点滅秋に入る
吾子の手をつるり飛び出す衣被
野分過ぎ近くに見える今朝の山
山並を墨絵に変える夕焼かな
山あいの番所跡とぞ曼珠沙華
木漏れ日の優しさに似て新松子
何となく長生きしそ花臭木
新涼や空蹴る嬰の土踏まず

河野 通人
富山 達次
富山 茂子
和田千恵子
北野 治美
吉村 万里
目黒 文恵
本村ミツ子
北川 雨水
刀坂由美子
川上 豊
和田 洋文



短歌 (南船志布志短歌会)

病晴れて赤飯配りし遠き日の光る眼に夫を看る君
万の星かぶりて広島島の爆忌の墓コキコキ洗う
ホトホトと疲れし心にしみわたる病院帰りの朱き風景
逝きし娘と植えし花よと涙ぐみたる嬸の心つたはる
五パーセント節電始まるいつもよりひと月早く梅雨は明けたり
いつしに理屈をこねる三才児ばあちゃんや八重子さんと言ふ
楠の木の新葉影に車寄せ乏しき涼を分け合ひてあつ
亡き夫の今も養ひくれると一人の夕餉も心して食ふ
不眠の夜脳をめぐらす詩の素材探し得ぬまま明け烏啼く
此の年も半ば過ぎたり夢の中八十路越ゆれば過ぎ行きはやし
沈む陽を吊り上げたきと芋畑の耳にのこれる母のつぶやき
つねづねに一髪二顔三姿姑の教へた女の生きざま
成長し子つばめやがて旅立ちぬ息子の家の風吹きぬけるかも
原爆に逝きし優しき友人の十七才の笑顔消ゆる日のなし

竹永 南海
暉峻 康瑞
池ノ上 一枝
岡元 初子
児玉 木子
西江美津子
林 静子
平川 澄子
益倉 睦美
松下 芙美
宮原 順子
山田 和子
山元ハツ子
若松田鶴子

短歌 (はなさい短歌会)

故郷より届きし柿は焼酎の微醺を帯びてわれを見据える
真夜中にサイレン高く救急車しめじみ思ふ介護の苦労
「物握る線」と吾が手を握りしめ占い師の饒舌銀座の街角
青虫成仏心経唱える虫供養香燻らして殺生詫びる
亡き母のそば打ちこねるその腕の夕暮れの時今まなうらに
二人して同じ方向見て生きる確かな愛をつかみし乙女
敬老会集落皆が集い来る宴を照らす十三夜の月
いち早く秋の訪れススキの穂えびの高原韓国風
道路脇の窪みに鎮座の磨崖仏人知れず祈る交通安全

南 史郎
江蔵 成子
折田 縫子
川崎 黒兎
小宮 展子
下戸富美子
東郷ミイ子
満園 正夫
渡辺クミ子



薩摩郷句 (志布志薩摩郷句会)

米寿祝ふさふさ髪も薄しゆなつ
弱か意志ダイエツトどま夢ん夢
腹八分解つちやおいが口ち負けつ
栗拾るい毬も柔しちもへ大騒動
山鳥も餌不足じやる逃げもせじ
文化祭若け衆の踊い貫る元氣
言難き事ちや飲まん言えん内気な亭主
都会の孫げ柿栗なんど秋く送つ
法師蟬隊た婆い季節つ教かせつ
可愛せ娘い嫁人やさせん言て拗ねつ
茶一杯ん付合が続つ温和ち田舎

今村千代子
木藤 富美
新地 十意
末村 琢詩
竹之内零余子
野村 三味
橋口 笑二
樋渡草団子
満留 ぐみ
福山 吉連
伊地知 孝

文芸コーナーでは市民の皆様オリジナルの未発表の写真や絵画、イラスト等をご紹介します。多くの皆様の投稿をお待ちしています。

お手数ですが
50円切手
をお貼りください

899-7492

●ご氏名
フリガナ
●年齢 歳 ●性別 男・女
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所

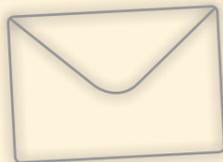
●電話番号 () -

志布志市役所総務課
秘書広報係 行

(No.070/2011-10)



読者プレゼント



お便りをくださった方の中から抽選でひまわり券5枚と若潮酒造株式会社から「さつま若潮」・「さつま黒若潮」900mlのセットを5人の方にプレゼントします。



あたや
元気やつど

マチエさん (89歳)

有明町山重

「こんなに生きるとは思わなかった」と笑いながら話すマチエさんは、今年の12月で満90歳を迎えます。夫の愛蔵さんを45歳という若さで亡くした後、20年程前に膝を悪くするまで、牛を養い、サツマイモやノモチの栽培など農業を営みながら、女手一つで4人のお子さんを育ててきました。

元気の秘訣は「おしゃべり」が好きなこと。「友達とお茶を飲みながら話をするのが生きがいです」と話すマチエさんがご自分でも「大きい」という声は、ハリがあって非常によく通ります。

早くに愛蔵さんを亡くしてからというもの、集落の付き合いや仕事など、いろいろな人と1人で接してこなければならず、未亡人であることから理不尽ないじめを受けたこともあったそうです。しかし、そんな時も「馬鹿にされたくない、負けたくない」という気持ちから人前では涙を見せずに強気に振る舞ってきたマチエさん。「笑う日より泣く日の方が多かった。『根性で生きてきた』とは自分のこと」と、振り返ります。お話を聞いて、大きな声がこうした苦勞を乗り越え、たくましく生き抜いた証のように感じられたマチエさん。これまで、支えてくれた周りの人に感謝しながら、週1回のデイサービスを楽しみに過ごしています。

大きくなあれ!

あや
綾ちゃん (6歳)



(松山町泰野)

父 浩さん 母 良子さん

おしゃべり大好き、お手伝いが大好きな綾ちゃん。

これからも兄妹仲良く大きくなってね。

(両親より)



れお
玲皇ちゃん (0歳)

(志布志町志布志)

父 隼人さん 母 博子さん

最近、とても甘えん坊の玲皇くん。日に日に成長していく姿が見れて幸せだよ。

これからも、元気いっぱい優しい男の子に育ってね。

(両親より)



かれん
華恋ちゃん (7歳)

せな
星七ちゃん (6歳)

(有明町野井倉)

父 剛さん 母 麻衣さん

お手伝いをテキパキしてくれる姉の華恋、いつもありがとう。エレクトーン頑張ってるね!

おっとりしている妹の星七、その雰囲気大好き!

2人が我が家の家宝です。

(両親より)

http://www.wakashio.com/

本格焼酎
さつま
黒若潮



気になる「黒」。



若潮酒造株式会社 志布志市志布志町安楽 215 番地 TEL472-1185 FAX472-3800
○お酒は20歳になってから。○飲酒運転は絶対やめましょう。○妊娠中・授乳期の飲酒はお控えください。



キラリ青春

ゆか
優香さん(志布志町志布志)

25歳

勤務先: BTVケーブルテレビ 志布志局

理想の異性: 優しく前向きな人

今のお仕事はどうか?

大変なこともあります。取材先で声をかけていただくと、「頑張ろう!」という気持ちになります。

志布志市に何を望みますか? :

たくさんの方に、ケーブルテレビ(コミュニティチャンネル)を見てほしいです!

同僚から一言(スタッフ一同)

私たちスタッフの中では、ムードメーカー的存在です。

市民の皆さんに愛される制作ウーマンになってほしいです。



弟の稜也さんと姉でバレーを頑張っています!

「字がきれいなになりたい」と、1年生の時、ご両親の勧めに即決して書道を習い始めた芽生さんは、現在、毛筆6段、硬筆4段の腕前です。また、4年生からバレエ部に所属し、レギュラーでセッターを務めています。「うまくトスを揚げないといけないので、責任を感じます」と語る芽生さんですが、悩みながらもやりがいを持って練習を頑張っています。

市報 しぶし 今月の「題字」
安楽小学校 6年生 芽生さん

畑地かんがい事業のお知らせ

曾於南部地区畑かんの散水器具設置の申込みはお早めに！

畑かん区域内で、レインガンやスプリンクラー等の散水器具を設置される場合は、県営事業実施期間中であれば補助事業により**20.25%の自己負担額**で設置できます。

散水器具の設置は、申込みを受けて半年から1年後位に設置されます。その理由は、①設計を行うための期間が必要。②必要な予算の確保。などがあります。

このようなことから、補助事業による散水器具設置申込みについては、事業終了年度の1年前までに申し込まないと補助が受けられなくなります。

従いまして、**散水器具設置を申し込まれる場合は、下記の期日までに申し込んでください。**

地区	申込期限	土地改良区名	住所・連絡先
曾於南部 (有明町)	野神、山重、原田、 蓬原の一部	平成 24 年 3 月末	大崎町野方 6482-7 (松ヶ鼻7ア-6 ^ホ ト横) Tel 099-471-0171
	伊崎田、野井倉、 蓬原の一部	平成 25 年 3 月末	
	原田の一部	平成 26 年 3 月末	

なお、畑かん事業に関することについては、お気軽に下記までお問い合わせください。

畑かん事業に関する問い合わせ先

- ・本庁農政課畑かん推進係 Tel 474 - 1111 (内線 431)
- ・志布志支所産業振興室 Tel 472 - 1111 (内線 412)
- ・松山支所産業振興室 Tel 487 - 2111 (内線 232)
- ・県畑かんセンター Tel 482 - 6281
- ・曾於南部土地改良区 Tel 487 - 2986
- ・曾於南部土地改良区 Tel 471 - 0171

耕作放棄地を借りて農地に復元しませんか？

～よみがえる農地復元対策事業について～

農業委員会では、耕作放棄地を借りて農地として復元し、規模拡大を図り農業生産に利用する農業者等に復元費用の補助を行っています。

- 対象地
 - 市内の農業振興地域の農用地外の農地（農振白地内の農地）
 - ※農用地内の農地は国による補助事業があります。
- 補助対象者
 - 耕作放棄地の借入れ手続き（利用権設定5年以上）を行い、農地を復元し耕作する市内の農業者または農業委員会に届け出た市内の農業生産法人
 - ※耕作放棄地の所有者、農地法での貸借等は対象になりません。
- 補助基準
 - ①大型トラクター等で農地に復元できる農地で、事業費の2分の1以内とし、10a当たり1万5千円を上限とする
 - ②大型重機等で農地に復元できる農地で、事業費の2分の1以内とし、10a当たり5万円を上限とする
- 手続き
 - ①農業委員会に申請、利用権の設定（5年以上の設定が必要）、申請人による着工前（現況）の写真撮影
 - ②農業委員会現地調査
 - ③決定 ④着工 ⑤完成
 - ⑥完成報告、申請人による工事完了の写真撮影 ⑦補助金交付
- ※申請前に「ここは対象になるのか？」などの事前相談も受けますので、農業委員会事務局・各分室までお気軽にご相談ください。
- 問い合わせ先
 - 志布志市農業委員会 ◆事務局（松山支所2階） Tel 487-2111 (内線301)
 - ◆有明分室（有明本庁別館1階） Tel 474-1111 (内線444)
 - ◆志布志分室（志布志支所4階） Tel 472-1111 (内線445)



お便り お待ちしております

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でも好きなことを書いてください。（一部修正して掲載する場合があります）

月末までに頂いたお便りが、その月のプレゼントの応募対象になります。それ以降の分は次月の応募対象となりますので、ご了承ください。

いただいた「お便り」は「市民のこえ」コーナーに掲載いたします。（お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します）個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

↑点線に沿って切り取ってください。（官製はがきでも応募できます。）

お便り 市民のこえ

運動会シーズン

9月25日、我が田之浦小学校と校区の大運動会が行われました。1年～6年生まで8名、学校まで出向いていくまでは、8名の子ども達で…と思いましたが、先生方と一体になり、♪だ〜れが生徒か先生か♪と、みんなみんな、一生懸命でした。もちろん校区の皆さんも協力してくださったことは、言うまでもありません。

最高の運動会の日でした。
（志布志の御在所岳 70歳女）

取材も兼ねて各地の運動会を見て回った日があり、田之浦小学校の運動会も、始めの方だけでしたが拝見しました。おっしゃるとおり、大人も子どもも一生懸命に走り回って活気のある運動会でしたね。休日になるとあちらこちらで聞こえてくる運動会の歓声は、まさに風物詩です。
スポーツの秋、皆さんも心地良い空気の中でいい汗を流しませんか？

頑張っている息子

ある日、「俺、航空自衛隊を辞めてボクサーになる。そして鹿児島を知ってもらおう」という息子に「エーッ!!」とびつくり。

まあ、自分の人生だからと言う通りにさせると、頑張ってプロテストに合格。昨年から試合に勝つ度に電話がかかってくる。

ありがたい、頑張ってる人！息子からパワーをもらい、少し元気な母です。

頑張れ我が人生。男は21歳からというからね。
（クウー 60歳女）

20歳を迎えてからの一大決心でしたが、息子さんが宣言通りにプロボクサーとして頑張っている姿、とっても嬉しいですね。
これからの勝利を重ね、鹿児島県出身ボクサーとして、ますます活躍されることをお祈りします。



写真：森山小学校



http://www.scinex.co.jp/wagamachi/loco/46221/dl_pc.html 志布志市『暮らしの便利帳』電子書籍が完成しました

6月に発行しました「志布志市暮らしの便利帳」の電子書籍が完成しました。

これは、市と官民協働事業で便利帳を発行した株式会社サイネックスが、全国各地の地域行政情報誌『わが街事典』の電子書籍化をおこない、それを縦覧する新たなメディアとして『わが街事典』電子書籍をリリースしたものです。

電子書籍ならではの全文検索による検索性の向上はもちろん、直感的にわかりやすくレイアウトされたユーザーインターフェイスにより、簡単に使いこなせる操作性となっております。是非、ダウンロードのうえご利用ください。



※読者プレゼントは掲載にかかわらず頂いたお便りから抽選でプレゼントを行っています。多くのお便りをお待ちしています。その際、一言で結構ですのでご意見等をいただければ幸いです。（今月は8通のお便りをいただきました）

鹿児島県支援事業

まちおこし市民運動
九州新幹線開業効果拡大イベント等支援事業



Kagoshima
OHSUMI
JAZZ
Street
2011

鹿児島おおすみジャズストリート
in 鹿屋 in 志布志

日時: 11月26日(土) 27日(日)

AM11:00~

場所: 鹿屋市内・志布志市内



日野皓正

中本マリ

鹿屋市内・志布志市内
全16会場
入場無料
約1,000人のミュージシャンが大隅に大集合!

鹿児島初! 全会場入場無料の音楽祭です。
『みんなおいでよ!』『大隅から元気を届けよう!』という合言葉で全国から志布志に大隅に人を招こうというイベントです。
市民みんなで参加して、一緒に志布志を大隅を盛り上げましょう!
また、当日たくさんのボランティアが必要です。お手伝いくださる方、老若男女、ご経験、年齢問わず大募集しております。
一緒に志布志を盛り上げましょう!

鹿屋会場
リナシティ3階ホール・リナシティ水辺ステージ
舟人(駐車場)・プラッセだいい(駐車場)
大会酒造協業組合・鹿屋丸果青果市場

志布志会場
志布志文化会館・若潮酒造・和香園
島津キュレオホール・鉄道公園
サンポート アピア・味人膳

オリジナルTシャツ
販売中!! 1枚¥2,000

会場が変更になる場合がございます。(BW11月号へも掲載いたします)
Tシャツ販売取り扱店
[鹿屋] ウィンク・谷川商店・アトム電器牧店・鹿屋市役所地下売店・鹿屋さくら病院・整骨院さくら・西原台公文教室
舟人・湯道ランド(西平町)・山寺温泉・ステーションプロ・西文社印刷
[志布志] 北崎水産加工・さんふらわあ(売店・船上)・志布志中央クリニック・こうへい写真館・島津楽器・美容室Eight
サンポートアピア・すずもり・Sumomo・フラワーショップ木尾・横山カメラ・竹田水産・白漆一たい焼・ほっとサン志布志

主催: 鹿児島ジャズストリート実行委員会
後援: 鹿屋市・鹿屋市教育委員会・志布志市・志布志市教育委員会・鹿屋商工会議所
志布志市商工会・社団法人 鹿屋肝臓学会女性部会・NHK鹿児島放送局
KYT鹿児島読売テレビ・MBC南日本放送・KTS鹿児島テレビ・KKB鹿児島放送
南日本新聞・南九州新聞・鹿屋第一ライオンズクラブ・鹿屋第二ライオンズクラブ
志布志ライオンズクラブ・志布志ロータリークラブ・志布志みなとロータリークラブ

お問い合わせ
[mail] ask@k-jazzst.info
ボランティアスタッフ募集中!!
詳しくは上記メールアドレスまでお問い合わせください
[URL] http://k-jazzst.info/
イベントの詳細はホームページをご覧ください

うぶこえ
おぐやみ
ご冥福をお祈りします

こちらのコーナーは、ホームページ版ではご覧いただけません。ご了承ください。



市の人口 8月31日現在

人口	33,958人	(4)
男性	16,050人	(▲1)
女性	17,908人	(5)
転入	109人	転出 92人
出生	24人	死亡 37人
世帯数	15,757戸	(12)

志布志港 平成23年7月分
資料 鹿児島税関支署

①入港隻数	44隻 (日本0、外国44)
②輸出	28億75百万円
③輸入	99億81百万円

年金情報

市役所	47411111 (内1116)
志布志支所	47211111 (内223)
松山支所	48712111 (内226)

■ Pension information

国民年金保険料は
社会保険料控除の対象になります

◆ 支払った全額が
所得控除の対象になります
国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市民税等の社会保険料控除の対象となります。

社会保険料控除とは、自分自身の社会保険料(国民年金、国民健康保険、健康保険、厚生年金保険など)を納付したとき、または、配偶者やその他の親族の負担すべき社会保険料を納付したときに受けられる所得控除のことをいいます。申告できる金額は、年間に納付した社会保険料の金額です。

なお、年末調整の申告においては、給与から天引きされた社会保険料は、事業所で一括して計算しますので、ご自身が申告書に記入する必要はありません。事業所が把握することができない、ご自身が納付した社会保険料を申告書に記載してください。
年末調整や確定申告の手続きで国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、今年1年間(1月1日から12

社会保険料控除証明書を
毎年11月初旬に送付します

◆ 社会保険料控除証明書を
毎年11月初旬に送付します
生命保険会社等が発行する控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書(ハガキ)」が、日本年金機構から毎年11月初旬に送付されます。

証明内容は本年1月から10月1日までに納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込額です。大切に保管しておいてください。納付忘れなどがある場合も、年内に納付すれば、今年分の控除として申告することができます。万一、控除証明書を失くしてしまった方は再発行することができます。

年の途中から国民年金に加入した場合など、10月2日以降に今年初めて保険料を納付する方については、翌年2月初旬に同様の証明書が送付されますので、平成23年中に国民年金の保険料を納付した方全員にこの証明書が送付されます。

プレミアム付きひまわり商品券
11月1日(火) 発売!

※ 限定販売のため売切れ次第販売を終了しますのでご購入はお早めに!



商品券の概要

- 名称 「ひまわり商品券 2011」
- 目的 プレミアム付の商品券を発行・販売し、市内の消費拡大を図る。
- 内容 10%プレミアム商品券を2億円分発行します。
- 購入資格 商品券の購入時点で、志布志市に住民登録のある市民。
- 購入限度額 5万円/1人(5万円購入で5万5千円分の商品券)
- 使用期限 平成24年1月31日(火)まで使用できます。

- 販売場所
 - 志布志市役所 本庁港湾商工課
 - 志布志支所 地域振興課
 - 松山支所 地域振興課
 - 出張販売 サンポートしづしアピア (日時 11月5日、6日 10:00~17:00)
- ※ 市役所での販売は、平日のみ9:00から16:00までです。
- 購入に必要なもの 身分を証明できるもの(免許証、保険証等)
- ※ 印鑑は必要ありません。
- 使えるお店 商工会の会員で登録してある小売店になります。
- 問い合わせ先 志布志市役所港湾商工課 Tel. 474-1111 (内線 285)

必見！松山城

高さ18m、幅27m、まつり期間中しかご覧になれません！

■総合司会 じゃっどん小野ちゃん

■前夜祭

- ・松山城ライトアップ
- ・マーボー公演 ほか

■本祭

- ・奉納武者行列・山積み野菜の大盤振る舞い
- ・サムライ鍋の無料配布
- ・やっちく団子の無料配布
- ・こんにゃく、甘酒の無料配布
- ・みどり保育所お遊戯
- ・中村郷土芸能披露
- ・いっこく堂ショー ほか

※赤ちゃん・お子様の休憩施設もあります。ご家族連れで遊びに来てください。

■アトラクション

- ・大抽選会
- ・からくり忍者屋敷
- ・なんまいダーツ
- ・ストラックアウト
- ・ふわふわ
- ・やっちくサスケ
- ・通行手形（先着2000名様無料配布）
- ・ふれあい動物園

※東日本大震災復興支援義援金箱の設置を行いますので、皆様の温かいご支援を何卒よろしくお願いたします。

がんばろう東日本 がんばろう日本 復興支援



第23回

とき 11月12日(土) 前夜祭 午後6時00分開催
11月13日(日) 本祭 午前8時45分開門
ところ 志布志市松山城山総合公園内特設会場

がんばろう東日本 がんばろう日本 復興支援

第6回志布志市ふるさとまつり IN 有明

開催日：12月4日(日) 場所：有明開田の里公園(市役所東側)

フリーマーケット出店者大募集！

【出店要項】

- 出店料 1,000円 ■募集店舗数 24店舗
- 申込期限 10月31日(月)
- その他 応募多数の場合は、市内の方を優先。また、場所の割り振りは実行委員会で行います。

「ふるさとまつりパフォーマー大会」参加者大募集！

【参加要項】

- 日時 12月4日(日) 13時～(予定) ■場所 ふるさとまつり有明会場野外ステージ
- 種目 ストリートダンス、よさこい、その他ジャンルは何でもOK(カラオケは除く)
- 人数 特に制限はありません。
- 資格 市内外を問いません。ただし、複数のチームへ重複して参加することはできません。
- 審査 来場者による会場審査(予定) ■表彰 表彰式を行います。副賞あり。
- 申込方法 申込用紙にご記入をお願い致します。(市ホームページからダウンロード可)
- 申込期限 10月31日(月)

●申込・問い合わせ先 ふるさとまつり有明実行委員会事務局
TEL 474-1111 FAX 474-2281



ストップ滞納

■問い合わせ先 税務課滞納整理係 TEL 474-1111 (内線 152,153)

平成23年度 滞納処分等実施状況について

■差押を実施した人数 82人

(平成23年4月～9月末現在)



差押の内容

・給与	20人	・預貯金	34人
・不動産	23人	・動産	1人
・債権	4人		

軽自動車税とは・・・

軽自動車税は、「4月1日現在」の軽自動車等の所有者に対して課税される「地方税のうちの市町村民税」のことで、税額は軽自動車の種類ごとに設定されています。そのため、4月2日以降に廃車や名義変更等の手続きをされた方については、その年の軽自動車税を納めていただくことになります。(普通自動車と異なり、月割りによる減額や還付はありませんので、年税額を納めていただくことになります。)

●軽自動車等の廃車・名義変更等の手続きについて

- ・故障等により使用できない場合、廃車手続きが必要となります。
- ・他人に譲った、他人からもらった場合、名義変更の手続きが必要となります。
- ・所有者が亡くなった際、相続人等が引き続き使用する場合、名義変更の手続きが必要となります。
※必要な手続きをしていないと軽自動車税が課税されトラブルの原因となりますのでご注意ください。

●納付期限について

納付期限は、条例の定めにより5月となっております。

●税額・問い合わせ先について

年税額、各種手続き、問い合わせ先については、次の表のとおりです。
※各種手続き、問い合わせ先については、車種によって異なりますのでご注意ください。

車両区分(排気量)		年税額	車検	手続・問い合わせ先
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	なし	市役所本庁税務課 TEL 474-1111
	50cc超～90cc以下	1,200円	なし	
	90cc超～125cc以下	1,600円	なし	松山支所地域振興課 TEL 487-2111
	ミニカー	2,500円	なし	
小型特殊自動車	農耕作業用(コンバイン・トラクター等)	1,600円	なし	志布志支所税務課 TEL 472-1111
	その他特殊作業用(フォークリフト等)	4,700円	なし	
二輪の小型自動車	250cc以上	4,000円	あり	九州運輸局鹿児島運輸支局 TEL 050-5540-2089
二輪の軽自動車	125cc超～250cc以下	2,400円	なし	全国軽自動車協会連合会鹿児島県事務取扱所 TEL 099-261-4011
三輪の軽自動車	—	3,100円	あり	
四輪の軽自動車	常用	営業用 5,500円	あり	
	貨物	自家用 7,200円	あり	
		営業用 3,000円	あり	
		自家用 4,000円	あり	

●軽自動車税の減免について

身体や精神に障害があるため、歩行することが困難な身体障害者などが所有する軽自動車等については、軽自動車税の減免措置があります。詳しくは、市役所税務課窓口までお問い合わせください。

今月の納税

納付期限 10月31日(月) 口座振替日 10月25日(火)

口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

市県民税(3期)

国民健康保険税(6期)

介護保険料(6期)

後期高齢者医療保険料(6期)

お知らせ Information

暮らしし

2012年版

鹿児島県民手帳発売

県民手帳は、皆さまの暮らしに役立つ鹿児島県の情報が満載。日頃のスケジュール管理のほかに資料として幅広く使えます。

- 内容
 - 人口・産業など県・市町村・全国の主要統計データ
 - 県内の主要官公庁・団体・期間一覧を掲載
 - 県内各地の催し等を掲載
 - 県内の道の駅一覧及び県内主要ふるさとショップを掲載
 - 定価 500円
 - （サイズ15センチ×8.5センチ）
- 代金は、県民手帳配布時にお願

平成23年度 給水停止処分実施状況について

■ 給水停止を実施した人数 42人
（平成23年4月～9月末現在）

給水停止について

(1) 納入期限から2か月以上、水道料金のお支払いがないと、給水を停止します。

水道課では、お客様への再三にわたる請求にもかかわらず、水道料金のお支払いがない場合は、やむをえず、水道法第15条第3項及び志布志市水道給水条例第37条の規定に基づき、給水停止を行います。

(2) 突然、給水停止を行うことは、絶対にありません。

給水停止を行う根拠は、法令などに厳格に定められており、納入通知書の期限から給水停止までは、約2か月のお支払い期間があります。

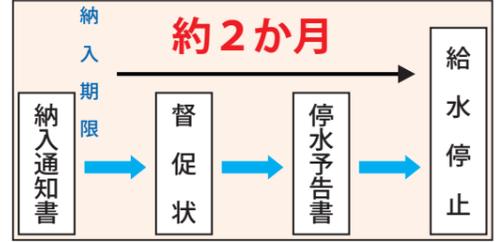
独立採算である本市の水道事業は、水道料金の収入だけで運営されています。

一部のお客様の水道料金未納によって、適正な収入が確保できなくなるばかりではなく、徴収などにかかる経費が発生するなど、正しく納めていただいているお客様すべてに、多大な迷惑をかけることになります。

(3) 一旦、給水停止となると、水道料金のお支払いがないと、給水を再開することはできません。

給水の再開の取り扱いは、平日の午前8時30分～午後5時15分で、夜間や休日は対応しておりません。お客様には、日頃から水道料金を必ず、納入期限内に納入していただくようお願いします。

● 問い合わせ先 水道課業務係 TEL 472-1111（内線264）



相談

秋季合同行政相談

10月17日～23日は行政相談週間
行政相談委員は、主に国の仕事についての苦情や意見・要望などの相談を受けて、中立・公正な立場からその処理を図っています。
志布志市では、次のとおり行政相談所を開設しますので、道路登記、税金、年金、労働などの問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。相談は無料、秘密は守られます。

■ 日時 10月20日（木）
午前10時～午後3時

■ 場所 農村環境改善センター（市役所本庁隣）

■ 問い合わせ先
鹿児島県行政評価事務所
TEL 099-224-3247

● 本庁総務課文書法制係
TEL 474-1111（内線224）

● 松山支所地域振興課総務係
TEL 487-2111（内線213）

● 志布志支所地域振興課総務係
TEL 472-1111（内線352）

その他

女性の人権ホットライン強化週間

夫・パートナーからの暴力や職場等におけるセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為、その

他、女性をめぐる人権問題でお困りの人は、一人で悩まずに電話ください。

■ 実施期間
鹿児島県方法務局
鹿児島県人権擁護委員連絡会
実施期間 11月14日～20日
平日 8時30分～19時
土・日 10時～17時
TEL 0570-070-810
（通話料が180秒につき、およそ8・5円かかります）

■ 相談員
法務局職員、人権擁護委員

※ 秘密は厳守されます。

■ 問い合わせ先
鹿児島県方法務局人権擁護課
TEL 099-259-0684

平成24年度検察審査員候補者に選ばれた皆さんへ

県内有権者の中から1200人が、無作為に検察審査員の候補者選ばれます。

選ばれた人には、11月中旬頃に「検察審査員候補者名簿」への記載のお知らせ（封書）が届きますので、必ず開封し、「質問票・解容用紙」が同封されていた場合は、必要事項を記入して速やかに返送してください。

■ 問い合わせ先
鹿児島県検察審査会事務局
TEL 099-808-3719

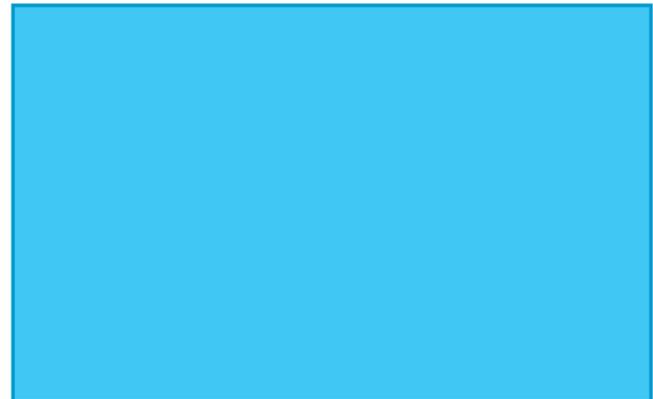
癒しの森のX'mas party 2011 ～Love train to 北郷～

開催日 平成23年 12/18(日)

豪華!! ランチバイキング付

豪華な食事や楽しいゲームが盛りだくさんのカップリングパーティです。
皆さまのご参加をお待ちしています。

<p>■ 集合場所・時間 志布志駅 8時30分～受付 JR 9時00分発（帰りは18時37分着後解散） ※志布志駅からのJR日南線利用が参加条件になります。</p> <p>■ 会場 ホテルジェイズ日南リゾート（日南市北郷町）</p> <p>■ 参加資格 25歳～49歳までの独身の男性・女性</p> <p>■ 定員 40人（男性20人、女性20人）</p> <p>■ 参加費用 男性3,500円・女性3,000円 （JR乗車券・お食事・お飲み物付）</p> <p>■ 応募締切 11月30日（水） ※先着順です。お早めにお申し込みください。</p>	<p>■ 応募方法 下記お申し込み先へ、電話、ファックス、メールのいずれかで、住所、氏名、生年月日、電話番号、ニックネームをご連絡ください。</p> <p>■ 主催 志布志(愛)プロジェクト協議会 JR日南線利用促進連絡協議会 JR九州宮崎総合鉄道事業部</p> <p>■ お問い合わせ・お申し込み先 市役所 TEL: 474-1111（内線257） 企画政策課 FAX: 474-2281 Mail: tiikiseisaku@city.shibushi.lg.jp</p>
--	--



広告 市報しぶし 2011.10



広告



広告

+ 10月・11月 休日在宅医診療 **+**

- 10月16日 びろうの樹脳神経外科(脳神経外科・内科) Tel.477-1212
 山下クリニック(内科、外科) Tel.487-9001
 23日 藤後クリニック(内科) Tel.472-1237
 山口内科(内科) Tel.473-1188
 30日 びろうの樹脳神経外科(脳神経外科・内科) Tel.477-1212
 陽春堂内科診療所(内科) Tel.472-5511
- 11月3日 石神診療所(内科、皮膚科) Tel.474-0107
 井手小児科(小児科) Tel.473-3211
 6日 藤後クリニック(内科) Tel.472-1237
 みやじクリニック(内科、放、呼、胃) Tel.471-5000
 13日 えびはら皮膚科(皮膚科) Tel.478-0370
 びろうの樹脳神経外科(脳神経外科・内科) Tel.477-1212
 20日 手塚クリニック(内科、外科) Tel.472-5565
 山下クリニック(内科、外科) Tel.487-9001
 23日 松下医院(内科、外科) Tel.472-1124
 山口内科(内科) Tel.473-1188

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(Tel.482-5899)

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel.0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

心の健康づくり無料相談会

- ◆日時 平成23年10月21日(金)
 14時45分～17時 ※要予約
 ◆場所 志布志市農村環境改善センター
 ◆内容 医師・臨床心理士によるカウンセリング
 ◆申込・問い合わせ先
 保健課保健対策係 Tel.474-1111 (内線164)

水道修繕当番店

■松山地区		
10月	今井水道	Tel.487-8868
11月	大迫建設	Tel.487-2058
■志布志地区		
10月11日～10月17日	志布志水道	Tel.472-3540
10月18日～10月24日	山本組	Tel.472-1101
10月25日～10月31日	宮崎水道	Tel.472-1081
11月1日～11月7日	高吉組	Tel.472-0721
11月8日～11月14日	崎田建設	Tel.473-0050
11月15日～11月21日	志布志水道	Tel.472-3540
■有明地区		
10月16日～10月22日	山中水道	Tel.474-1440
10月23日～10月29日	有徳設備	Tel.475-1596
10月30日～11月5日	池崎建設	Tel.475-2068
11月6日～11月12日	郡山工業	Tel.475-0008
11月13日～11月19日	西江建設	Tel.474-2113
11月20日～11月26日	山中水道	Tel.474-1440

■水道課からのお願いです
 水道の漏水が発生すると水道の供給ができなくなることがあり、市民生活に多大な影響を及ぼします。

市民の皆様への影響を最小限にするために、通勤や日常生活において、晴天なのに路面が濡れているなどありましたら情報提供のご協力をお願いします。

■基本料金だけの水道利用者の皆様へ
 水道料金は、水道メーター(量水器)が取り付けられているだけで基本料金が発生します。休止の手続きをされずと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。なお、休止されていた水道を再度利用される場合は、1,000円で開始できます。

■問い合わせ先 水道課 Tel.472-1111(内線261)

交通事故無料定期相談会

- 日時 10月26日(水)、11月9日(水)
 10:00～16:00
 ■場所 サンポートしづしアピア1階 特設コーナー
 被害者の被った被害額について、提示された保険金や過失割合は妥当なのか?など、不安や疑問をお持ちの方に専門のスタッフがお答えします。
 保険会社とご示談される前に、ぜひ、ご相談ください。
 【ご相談は全て無料、秘密は厳守いたします!】
 ■問い合わせ先
 NPO 法人交通事故被害者救済推進協会
 Tel.0994-65-6405

2 志布志城跡 発掘現場説明会

- 日時 10月16日(日) 10:00～11:30(少雨決行)
 ■集合場所 志布志支所駐車場
 ■内容 国指定史跡「志布志城跡」を解説つきで案内します。現在、発掘調査中の現場も公開します。

※山城に登ります。動きやすい恰好でご参加ください。

※参加費無料、申し込み不要

申込・問い合わせ先

生涯学習課文化財管理室

Tel.472-1111(内線343、342)

津波避難合同訓練の実施します!

津波避難訓練の実施にご協力をお願いします。

■日時 10月30日(日) 10:00～12:00

■対象 夏井区・東区・志布志区・香月校区
 安楽校区・通山校区

■サイレン(防災行政無線)を吹鳴します。

・10時00分「訓練・地震発生」

・10時03分「訓練津波警報“避難開始”」

■消防車・パトカー等も一時的にサイレン吹鳴します。

問い合わせ先

総務課消防防災係 Tel.474-1111(内線216、215)

カップリングパーティー in ダグリ岬

～ここから始まる僕らの一歩～

■開催日 10月23日(日)

■集合場所 志布志市営駐車場(アピア向かい側駐車場)

■時間 受付時間午前10:00～10:30(時間厳守)

10:30 ダグリ岬に向けてバス出発、

11:00 パーティー開始～15:00閉会

■対象者 20歳～45歳までの独身の方
 (男性50名、女性50名)

■参加料 男性4000円 女性3500円(食事代込み)

■申込方法 事前にチケットを購入して下さい。

■申込締切 10月15日(土)
 (定員になり次第、締め切りとなります)

服装は自由ですが、おしゃれしてお越し下さい

申込・問い合わせ先

(社)新大隅青年会議所 担当:吉留 Tel.099-473-2378

広告



市民のふれあいボウリング体験会

■日時 11月11日、18日、25日、12月2日
 (すべて金曜日、計4回) 13:30～15:30

※すべての日程に参加できなくても大丈夫です。

※終了後にお茶を準備いたします。時間に余裕を持ってご参加ください。

■場所 くしまボウル

■参加費 500円(ゲーム料、シューズ代含む)

志布志市ボウリング協会がお手伝いします。教室は時期によって込み合います。日程について、お早めにご相談ください。

問い合わせ先 志布志市ボウリング協会事務局

Tel.0987-72-0123(くしまボウル内)

バドミントン教室のご案内

■日時 11月2日(水)～11月30日(水)

毎週水・土曜日(計8回) 19:00から2時間程度

※11月23日(祝)は除きます

※日時は変更になる場合があります。

■場所 志布志運動公園体育館

■参加料 1000円(保険料込み)

■その他 ラケットは持参になります

■募集人員 約50名程度

■対象者 18歳以上の市内居住者及び市内勤務者
 (高校生不可)

■申込先 生涯学習課スポーツ係(志布志支所3階)
 または、有明・松山教育分室

■申込期日 10月12日(水)～10月26日(水)

問い合わせ先

生涯学習課生涯スポーツ係 Tel.472-1111(内線332)

文化財管理室からのお知らせ

1 志布志史跡・名勝 ウォークラリー大会

■日時 11月23日(水)(勤労感謝の日)
 受付9:00 開会式9:30 スタート10:00

■集合場所 志布志小学校校庭(小雨決行)

■参加資格 健康な人ならどなたでも参加できます。

■参加料 100円(保険代として)申し込み時、または当日受付時にお支払いください。

■申込期限 11月16日(水)

10月・11月の行事予定

げんき市(昭和通付近)

毎週金・土曜日(9時～15時)

戌の市(宝満寺跡)

10月22日、11月3日、15日、27日

花野果市(田之浦ふるさと交流館)

10月23日(9時～12時)

駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)

毎月第1、第3土曜日(7時～11時)

そば処ちんたら庵(国道269号線沿)

火曜日(そば)・日曜日(野菜等販売)

志布志駅前市場(JR志布志駅前)

毎月第3日曜日(7時～14時)

編集後記

今月の特集は、市内の交通死亡事故4件という状況を踏まえ、交通事故防止をテーマに制作しました。▼普段から気を付けているのはもちろんですが、このような特集を作っている間に交通事故を起こしてしまつては本末転倒、「ミイラ取りがミイラ」のそしりを受けてしまうので、車の運転には特に神経を遣いました。▼しかし、意識して街を見ると、携帯電話を使用しながらの運転や、「止まれ」の標識があるのに一時停止せずに飛び出す車などが目に留まることも少なくありません。▼ある時は、取材の帰り道、信号が青になったので走り出そうとしたところ、歩行者用信号機が赤にも関わらず人が飛び出してヒヤッとしたことがありました。▼自分の身を守り、家族を悲しい目に遭わせないために、交通ルールとマナーを守りましょう。(蔵園)

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は39ページに掲載しています

10/12 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 乳児健康診査/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(9:30~12:00 松山支所市民課窓口)	30 (日)	
13 (木)	つどいの広場(10:00~12:00 伊崎田地区公民館) 1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)	31 (月)	
14 (金)	2歳児歯科検診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	11/1 (火)	司法書士法律相談(13:00~15:00 本庁3F会議室)要予約※3 心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 消費生活巡回相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 三種混合予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター)
15 (土)		2 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(13:30~16:30 本庁保健課窓口) ポリオ予防接種(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター) ポリオ予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)
16 (日)		3 (木)	文化の日
17 (月)		4 (金)	
18 (火)	司法書士法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室)要予約※1 心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(10:30~12:00 やっちくふれあいセンター) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)	5 (土)	
19 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 消費生活巡回相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 5歳児歯科検診(13:00~13:30受付 志布志健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(13:30~16:30 本庁保健課窓口)	6 (日)	
20 (木)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター有明) 消費生活巡回相談(10:00~15:00 市民センター有明) 秋季合同行政相談(10:00~15:00 市役所隣農村環境改善センター会議室) 1歳6ヶ月児健康診査/麻疹風疹1期予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	7 (月)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター有明)
21 (金)	1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談(10:30~12:00 宇都鼻農村研修センター)	8 (火)	両親学級(9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ)
22 (土)		9 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(9:30~12:00 松山支所市民課窓口)
23 (日)		10 (木)	つどいの広場(10:00~12:00 新橋地区公民館) 乳児健康診査/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
24 (月)		11 (金)	育児学級(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)
25 (火)	2歳児歯科検診(13:00~13:30受付 有明改善センター)	12 (土)	
26 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 志布志健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター) 母子健康手帳交付(9:30~12:00 松山支所市民課窓口)	13 (日)	
27 (木)	弁護士法律相談(10:30~17:00 志布志支所1F会議室)要予約※2 ポリオ予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター)	14 (月)	
28 (金)	子育て講座(10:00~12:00 子育て支援センター)	15 (火)	司法書士法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室)要予約※1 心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山)
29 (土)		16 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 1歳6ヶ月児健康診査/麻疹風疹1期予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(13:30~16:30 本庁保健課窓口)

- ※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。
- ※ 1 司法書士法律相談は事前予約制になります。志布志支所地域振興課 TEL472-1111(内線352)までご連絡ください。
- ※ 2 弁護士法律相談は事前予約制になります。鹿児島中央法律事務所鹿屋支所 TEL0994-40-7355までご連絡ください。
- ※ 3 司法書士法律相談は事前予約制になります。本庁総務課文書法制係 TEL474-1111(内線224)までご連絡ください。

【市報しぶし設置一覽(順不同)】市役所本庁・市役所各支所・市文化会館
・図書館・公民館・ホール・ピアタタリ・蓬の郷・健康ふれあいプラザ・蓬原郵便局
・有明郵便局・鹿児島銀行志布志支店・鹿児島銀行有明代理店

・四季彩館ほりぐち志布志店・ニシムタ志布志店
・ホームタウン北山・スーパームキざこNukk店・さんぶらわあ待合室
・Aコープあおそら店・アインショップ有明西館店・あおそら一丁目

・サンポートしぶしピア・エプロンロード
・タインヨー志布志店・サンキュー 西志布志店・アインショップ志布志北店
・ファミリアー志布志見瀬店・安楽温泉・広島風お好み焼き 虎豚屋